

令和5年度 第2回吉川区地域協議会次第

日時：令和5年6月15日（木）午後6時30分
場所：吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報告事項

(1) 会長報告

(2) 委員報告

(3) 事務局報告

- ・ 公の施設の適正配置に関する動きについて…資料1
- ・ 吉川区における農業の将来ビジョンについて（柿崎区産業グループ）…資料2
- ・ 各区の地域活性化の方向性について（谷浜・桑取区、三郷区）…資料3-1、3-2

4 協議事項

(1)自主的審議事項

- ・ 住民アンケートの結果について …資料4-1、4-2
- ・ 地域独自の予算事業等の検討について

(2)その他

5 総合事務所からの諸連絡について

- ・ 地域自治の推進に向けたヒアリング調査について
- ・ 地区懇談会等の実施について
- ・ 市からの配布物等

6 そ の 他

- ・ 次回地域協議会の日程調整 月 日（ ） 時 分から
吉川コミュニティプラザ

7 閉 会

上越市立公民館吉川地区公民館

東田中分館・勝穂分館・泉谷分館の施設の供用廃止について

市の公の施設の適正配置計画等に基づき、上越市立公民館吉川地区公民館の東田中分館・勝穂分館・泉谷分館の各施設の方針について、地域と協議した結果、3施設とも「令和5年度末（令和6年3月31日）をもって供用を廃止」することで手続きを進めることとなりました。

(1) 供用廃止後（令和6年4月以降）の対応等【※3分館共通】

○施設の維持管理について

- ・電気、水道、下水道（集落排水又は浄化槽）等を止めるため、施設は使用できません。
- ・施設の管理や敷地の草刈りは、市が最低限の範囲で行います。

○選挙の投票所について

- ・地域内の町内会館を使用する予定です。
- ※令和6年4月以降の選挙においては、投票所が変更となりますので、入場券に記載される投票所をご確認ください。

○公民館活動の継続について

- ・公民館活動の出前講座は、町内会館等で実施できます。
- ・分館活動として位置づけられる活動は、市（公民館）の支援を受けることができます。支援内容は、活動によって異なりますので、事前に総合事務所教育・文化グループ（公民館）へご相談ください。

○多目的集会場や吉川体育館の利用について

- ・地域づくり会議は、分館施設と同様に多目的集会場や吉川体育館を無償（100%減免）で利用できます。
- ※減免対象団体となるには、申請手続きが必要です。

○施設の除却（取壊し）について

- ・供用を廃止した後、他に利活用の予定がない施設は、除却の方向で進めることとなりますが、市内には供用を廃止した施設が多くあるため、特別の事情がある場合を除き、除却は順番に行うこととなります。なお、標記の3施設は、まだ廃止していないため、除却の時期等は未定です。

(2) 廃止に向けた手続き等【※3分館共通】

- ・令和5年 9月 吉川区地域協議会に施設の廃止に関する諮問
- ・令和5年10月 吉川区地域協議会が諮問に対する答申
- ・令和5年12月 上越市議会に上越市立公民館条例の一部改正案を提案・可決
- ・令和6年 4月 分館施設の供用廃止



東田中分館



勝穂分館



泉谷分館

東田中分館、勝穂分館、泉谷分館の施設の方向に関する地域との協議経過

(1) 東田中分館

- ・令和5年3月20日に地域づくり会議会長に分館施設の方向性について各町内会での検討を依頼。
- ・令和5年6月3日の東田中地域の町内会長が出席する地域づくりの会議に吉川区総合事務所職員が出席し、分館施設の方向性について協議した結果、令和5年度末で施設の供用を廃止する方向となった。

(2) 勝穂分館

- ・令和5年3月2日の勝穂地域の町内会長が出席する地域づくりの会議に吉川区総合事務所職員が出席し、分館施設の方向性について協議した結果、令和5年度末で施設の供用を廃止する方向となった。

(3) 泉谷分館

- ・令和5年3月1日の泉谷地域の町内会長が出席する地域づくりの会議に吉川区総合事務所職員が出席し、分館施設の方向性について各町内会での検討を依頼。
- ・令和5年5月9日の泉谷地域の町内会長が出席する地域づくりの会議に吉川区総合事務所職員が出席し、分館施設の方向性について協議した結果、令和5年度末で施設の供用を廃止する方向となった。

「みらい農業づくり会議」開催状況と「将来ビジョン」取組内容の一覧表

第2回吉川区地域協議会
令和5年6月15日 資料No. 2

1. 開催状況（参加人数：延べ1,110人、うち女性123人）

地域自治区名	第1回 (農地と地域の強み・弱み等の整理)	参加人数		第2回 (今と将来の取組内容等を整理)	参加人数		第3回 (取組の優先順位付け等)	参加人数		グループワーク (テーマ別に具体策を検討)	参加人数		第4回 (将来ビジョンの検討と決定)	参加人数	
		うち女性			うち女性			うち女性			うち女性			うち女性	
谷浜・桑取区	令和3年12月14日	34	8	令和4年3月29日	26	8	令和4年6月28日	24	5	テーマ別に2回実施	56	13	令和5年3月29日	28	5
安塚区	令和3年11月25日	32	3	令和4年3月25日	33	3	令和4年7月7日	29	1	—			令和5年3月17日	25	1
浦川原区	令和4年3月14日	30	2	令和4年3月28日	29	1	令和4年7月12日	29	1	令和5年10月31日	23	1	令和5年2月21日	19	1
大島区	令和3年11月30日	37	3	令和4年3月24日	32	2	令和4年7月4日	31	3	—			令和5年3月22日	24	1
牧区	令和3年11月29日	37	7	令和4年3月23日	25	3	令和4年11月9日	24	3	—			令和5年3月27日	19	5
吉川区	令和3年11月19日	34	1	令和4年3月23日	29	1	令和4年7月12日	28	1	令和5年11月17日	37	2	令和5年2月22日	33	—
板倉区	令和3年11月26日	33	5	令和4年3月22日	23	4	令和4年10月26日	22	3	—			令和5年3月22日	17	3
名立区	令和3年8月20日	38	8	令和3年12月21日	31	2	令和4年6月22日	26	4	テーマ別に2回実施 (組織育成Gは4回)	85	7	令和5年4月12日	28	2
		275	37		228	24		213	21		201	23		193	18

2. 「将来ビジョン」取組内容

地域自治区名	【キャッチフレーズ】 ありたい姿	担い手・後継者の確保	農業生産維持に向けた作物選定 ・所得確保	農業機械・スマート農機の共有化 ・共同利用	土地利用の明確化・農地条件の改善	事務局的作用を担う 「活動のエンジンとなる組織」
谷浜・桑取区	谷浜・桑取区らしさである海から山までの地域資源を活かし、地域内外との交流により、桑谷ファンを増やします！！	<ul style="list-style-type: none"> 農業体験の受入に向けた体制整備 農業体験希望者の受入 担い手の募集 マニュアル(就農)の作成 半農半「X」の推進 地域おこし協力隊の導入(検討) 	<ul style="list-style-type: none"> 山菜の収穫作業体験を促進する 山菜を活用した所得補償 振興作物(ブルーベリー等)を栽培する 情報を発信する(特産品の販売等) 	<ul style="list-style-type: none"> 農作業の共同化を進める ドローンによるカメムシ防除を共同で実施する ラジコン草刈り機による法面除草の共同作業 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣被害対策の実施(地区全体を広く網羅する電気柵等の設置) 農道、水路等のインフラ管理体制の構築(管理の省力化に向けた整備を含む) 基盤整備の実施 農地貸出 	「NPO かみえちご山里ファン倶楽部」と「桑谷農業振興会」との共同体
安塚区	安塚区らしさである豊かな自然と雪を活かし、ひと手間とブランド化により、持続可能な農業をめざします！！	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信体制を検討し、新規就農希望者を募集 法人設立の検討 移住者、定年帰農者の受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> 米の安塚区ブランドの検討 自然薯オーナー制度の検討 イチジクとクルミシロップの試験的な取組 	<ul style="list-style-type: none"> ドローンの活用を推進する 関係機関に対して、農業機械のリース制度の充実や農業機械導入の補助率アップを要望する 	<ul style="list-style-type: none"> 基盤整備の検討(用水路、暗きょ排水を含む) 農地の集約、集積の実施 	安塚区みらい農業づくり会議に参画した団体を中心に、新たに「(仮称)安塚区みらい農業づくり推進協議会」を組織する予定。
浦川原区	浦川原区らしさである伝承技術と農村文化を活かし、豊かな地域資源の活用と異業種間の連携により、将来世代につながる持続可能な農業をめざします！！	<ul style="list-style-type: none"> U・Iターン希望者等の半農半Xの生活環境づくり 農作業コンテストを通じた区の魅力発信及び農家同士のコミュニティづくり 水路・農道等の新たな管理体制の仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 竹の有効利用 朴葉飯の商品化 米粉を活用した商品化 	<ul style="list-style-type: none"> スマート農業で若者への魅力発信と生活環境の整備を促進 農業機械の共同利用の推進 異業種間連携による農業受託事業の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 主食用米以外の作物栽培の促進 蜂蜜の製造・販売の促進 	浦川原区フューチャーデザインワークショップに参画した団体を中心に、新たに「(仮称)浦川原区みらい農業づくり推進協議会」を組織する予定。
大島区	大島区らしさである人や物・自然の豊かさを活かし、楽しい農業や地域のつながりにより、人生の楽園をめざします！！	<ul style="list-style-type: none"> 地域の受入体制の構築と地域おこし協力隊の導入を検討 農業参入する会社を募集する 残す農地、貸し付ける農地、やめる農地の線引きを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 農産物と地域の魅力の情報発信 農産物を加工し、高付加価値化による所得の増収を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> 農業機械の共同利用の促進と農作業の共同化に取り組む 市を通じて、NOSA Iによる防除の継続を希望する ドローンの活用を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> 残す農地を明確にする 農道、水路、ため池の整備を行う 人・農地プランの理解の浸透を図る 	大島区みらい農業づくり会議に参画した団体を中心に、新たに「(仮称)大島区みらい農業づくり推進協議会」を組織する予定。
牧区	牧区らしさである・自然・棚田・人情を活かし、SNSでのPRにより、美味しさを世界へお届けします！！	<ul style="list-style-type: none"> 女性が参入しやすい環境づくり 女性・若者農業イベントに対する農業体験の開催と交流人口の拡大 空き家・空き地・農地付き空き家の利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> こだわり米の生産推進 女性が参加しやすい農業イベントの開催 SNS等を活用した情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 農業3Kのイメージ払拭 ドローンの導入促進 	<ul style="list-style-type: none"> 圃場整備、暗渠配水の促進 農業用排水、ため池の整備促進 	「地域運営協同組合(農業+商工観光)の(新組織設立)」ほか
吉川区	吉川区らしさである人のあたたかさや自然の多様性を活かし、移住の促進と交流人口の拡大により、担い手農家の確保・育成を図ります！！	<ul style="list-style-type: none"> 移住者(地域おこし協力隊等)の受け入れ 地域の魅力発信 非農家や企業との協力体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 「吉川ブランド」の確立 山菜の栽培 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に合ったスマート農業 農業機械の共同利用 	<ul style="list-style-type: none"> 守るべき農地の明確化(集落戦略の見直し) 条件の悪い農用地の活用 農業用施設の整備 山林の整備 	「みらい農業づくり会議」を発展させた「農業者と関係機関が連携した新たな組織」
板倉区	板倉区らしさである米とソバの美味しさを活かし、インターネットにより、板倉の農業を世界に広げます！！	<ul style="list-style-type: none"> 平場から山間地へ担い手の協力(支援)体制づくり 既存人材育成機会の利用促進 移住者受入のPR強化 	<ul style="list-style-type: none"> 棚田米の付加価値PR そばの生産・加工・販売の強化 インターネット等を活用した米・そばのPR 	<ul style="list-style-type: none"> 板倉区全体で共同利用できる農業機械の導入 平場の農業法人への作業委託 	<ul style="list-style-type: none"> 農道・用排水路及び用水乗入道路の整備 耕作者のいない農地の共同作業 	「板倉区中山間地域農業振興会」、「生産組合の連合体(新組織立上げ)」ほか
名立区	名立区らしさである豊富な資源を活かし、地域の連携や発信により、名立を日本中に売り込みます！！	<ul style="list-style-type: none"> 農業体験の受入に向けた体制整備 農業体験希望者の受入 担い手の募集 農業体験の実施 空き家情報の発信 農作業の協同化 	<ul style="list-style-type: none"> 梅を新植する ソバを生産、拡大する(イベントや特産品の開発含む) 情報を発信する 	<ul style="list-style-type: none"> 農作業の協同化を進める ドローンによるカメムシ防除を共同で実施 ラジコン草刈り機による法面除草の共同作業 	<ul style="list-style-type: none"> 農地の有効利用促進(農地集積、遊休農地の活用、多面的な利用)及び基盤整備事業の実施 農業インフラを整備(農道・水路の整備) 	「名立区農業振興協議会」を中心とする区内農業団体(集落協定・多面組織等)の協議体

吉川区における農業の将来ビジョン

～持続可能な中山間地域農業に向けた「はじめの一步」～

農業の維持・振興に向けた将来の方向性(ありたい姿)

吉川区らしさである**人のあたたかさ**や**自然の多様さ**を活かし、
移住の促進と交流人口の拡大により、**担い手農家の確保・育成**を図ります。

4つの課題とその解決に向けた方向性

担い手・後継者の
確保・育成



- 地域の魅力を発信することにより、移住・定住者の増加を目指します。
- 「地域のまとまり」を活かし、非農家の協力や集落を超えた連携を推進するなど、地域農業の理解醸成に取り組みます。
- 将来に向けて広域的な集落営農・法人化など新たな農業生産体制への移行を目指します。

農業生産維持に向けた
作物選定・所得確保



- 吉川区「らしさ」「ならではの」を活かし、「山・水・農」のパッケージ化と「地域や生産者の魅力」のストーリー化により「吉川ブランド」を確立させます。
- SNSやネット販売などを通じて「吉川ブランド」を発信します。

農業機械・スマート農機
の共有化・共同利用



- 既存の制度を有効活用し、この地域にあった機器の導入や将来を見据えた機械の共同利用を促進します。
- 「担い手・後継者の確保」「土地利用の明確化・農地条件の改善」に関する取組とあわせた一体的な対策を講じます。

土地利用の明確化・
農地条件の改善



- 令和2年度に策定した「集落戦略」を見直し、令和7年度からの第6期対策に向けて「守るべき農地」と「担い手」を明確化します。
- その上で、将来を見据えた計画的な農地・農業施設の整備・修繕等を実施します。

課題の解決に向けた取組(令和4～7年度)

区分	重点項目	細分	関係主体
担い手確保	移住者の受け入れ	検討、募集、受入れ	市、農家、町内会、その他
生産維持	「吉川ブランド」の確立	イメージ構築、特産品開発	県、市、JA、農家、その他
農業機械	地域に合ったスマート農業	「スマート農業」導入の検討	県、市、JA、農家、農機メーカー等
土地利用	守るべき農地の明確化	将来像の可視化、対策の検討	市、農家、町内会

…など

地域農業を牽引する役割を担う「活動のエンジンとなる組織」

「**みらい農業づくり会議**」を発展させた「**農業者と関係機関が連携した新たな組織**」

地域農業を牽引する役割(イメージ)

- 【産業の仕掛け】: 経済的に自立できる活動で地域にお金が入る仕掛けをつくる
- 【協働する仕掛け】: 人と情報の交流を基に外部と協働するスタイルで柔軟に展開する
- 【活動が広がる仕掛け】: 取組が新たな取組につながり、次世代に継承される

①「担い手・後継者の確保・育成」の解決に向けて

【課題に対する現状認識】

- 人口の減少や少子高齢化に伴う「担い手の不足」は大きな「弱み」である一方で、早期に解消されるものではないことから、ある程度受け容れなければなりません。
- その上で、「担い手の確保」には、吉川区に暮らす人々の素朴で穏やかな人柄と協調性や連帯感の強さ、移住者を受け入れる寛容性などの「人間性・地域性」を活かしていきたいとの想いがあります。

【将来に向けた方向性】

- 「地域のまとまり」を活かし、非農家の協力や担い手への集積、また集落を超えた連携を推進するなど、地域内でできる対策を講じます。
- 将来に向けて、広域的な集落営農・法人化など新たな農業生産体制への移行を目指します。
- 将来的には、移住・定住者を増やします。

【課題の解決に向けた取組】

番号	項目	細分	各年度における取組内容					関係主体 (◎は中心となる主体)						
			直払第5期対策			直払第6期対策		県	市	JA	農家	町内会	その他	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降							
1	地域の魅力発信	情報の収集・発信ができる組織づくり	調整 ⇒⇒	(情報収集) ⇒⇒⇒⇒⇒⇒	組織設立 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒					○	○	◎	○	
		広報やホームページ等における情報発信		発信 ⇒⇒	(更新) ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒									上段の組織
		農業体験		受入体制の検討 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	実施・検証 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒								◎	○
2	【重点】 移住者(地域おこし協力隊等)の受け入れ	地域おこし協力隊の活動内容説明、地域への普及、導入検討		受入希望調査 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒	導入検討・調整 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒					○	○	◎	◎	
		地域おこし協力隊員の募集	《山直海》 ⇒⇒		(募集) ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒					○		◎	◎	
		移住者の受け入れ		受入環境の整備 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	(新規就農支援) ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒					○		◎	◎	
3	非農家や企業との協力体制の整備		共有の場づくり ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒		体制整備 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒							◎	◎	

③「農業機械の共同化・スマート農機の導入」に向けて

【課題に対する現状認識】

- 農業の現場では、人手に頼る作業や熟練者でなければ難しい作業が多く、省力化や負担の軽減などに対応していく必要があります。
- 近年では、ロボットやAIなどの先端技術を活用した「スマート農業」が注目されており、導入について検討していく必要があります。

【将来に向けた方向性】

- 既存制度を有効活用した先進機器導入や将来を見据えた機械の共同利用を促進します。
- 「担い手・後継者」「土地利用・農地条件」に関する取組とあわせた一体的な対策を講じます。

【課題の解決に向けた取組】

番号	項目	細分	各年度における取組内容					関係主体 (◎は中心となる主体)							
			直払第5期対策			直払第6期対策		県	市	JA	農家	町内会	その他		
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降								
1	農業機械の共同利用	体系の整備	(一部)検討 ⇒⇒⇒⇒⇒	方針検討 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	体系整備 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	検証(・改善) ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	○	○	○	◎				
2	【重点】 地域に合ったスマート農業	ICTについての理解		勉強会・調査 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒						○	○	◎	農機メーカー
		試験的な取組み (ドローン防除・肥料散布等)		実施・検証 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒						○	○	◎	農機メーカー
		オペレーターの育成			育成 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒					○	○	◎	農機メーカー
		本格的な取組み (水管理システム・AI診断等)		検討 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	検討(・実施) ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒					○	○	◎	農機メーカー

④「土地利用の明確化・保全すべき農地の条件改善」に向けて

【課題に対する現状認識】

- 中山間地域直接支払制度に係る協定面積が減少してきています。
- また、用排水路の老朽化や不作付け地の増加、鳥獣害対策なども生産条件に関する「弱み」と捉えており、いずれの「弱み」にも対応していかなければなりません。

【将来に向けた方向性】

- 令和2年度に行った「集落戦略」を見直し、令和7年度からの第6期対策に向けて「守るべき農地」と「担い手」を明確化します。
- その上で、将来を見据えた計画的な農地・農業用施設の整備・修繕等を実施します。

【課題の解決に向けた取組】

番号	項目	細分	各年度における取組内容					関係主体 (◎は中心となる主体)						
			直払第5期対策			直払第6期対策		県	市	JA	農家	町内会	その他	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降							
1	【重点】 守るべき農地の明確化(集落戦略の見直し)	マッピング(色分け)	将来像の色塗り ⇒⇒⇒⇒⇒⇒						○	○	◎	○		
		対策の検討(話し合い)	検討事項の整理 ⇒⇒	対策の検討 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒								◎	○	
		集落戦略の変更		提出 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒	(見直し・修正) ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒							◎	○	
2	条件の悪い農用地の活用	作物の栽培		農地の抽出 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	栽培作物の検討 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	圃場環境の整備 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒						◎		
		販路の開拓			販路の検討 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	イベント・地消 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒			○	○	○	◎		
3	農業用施設の整備	守るべき農地の条件整備(施設と圃場)		整備計画の検討 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒	(見直し・修正) ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒				○	○	◎		土地改良区	
		施設整備			施設整備 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒				○	○	◎		土地改良区	
4	山林の整備	山林所有者の把握		調査 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒					○	○		◎	森林組合	
		間伐・広葉樹の植林			計画策定 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒				○	○		○	森林組合	

“将来ビジョン”の実践に向けた取組方針(案)

1 将来ビジョン実践のポイント

(1) 将来ビジョンの地域内への浸透と気運の醸成

みらい農業づくり会議における話し合い参加者だけではなく、他の農業者や農業団体はもとより、地域全体に将来ビジョンを浸透させ、気運を高める。

(2) 他の協力者や参加者を巻き込んだ地域ぐるみの取組に拡大

様々な機会を捉えて積極的に呼びかけを行う中で、多くの協力者や参加者を取り込み、地域ぐるみの取組に発展させる。

2 推進体制

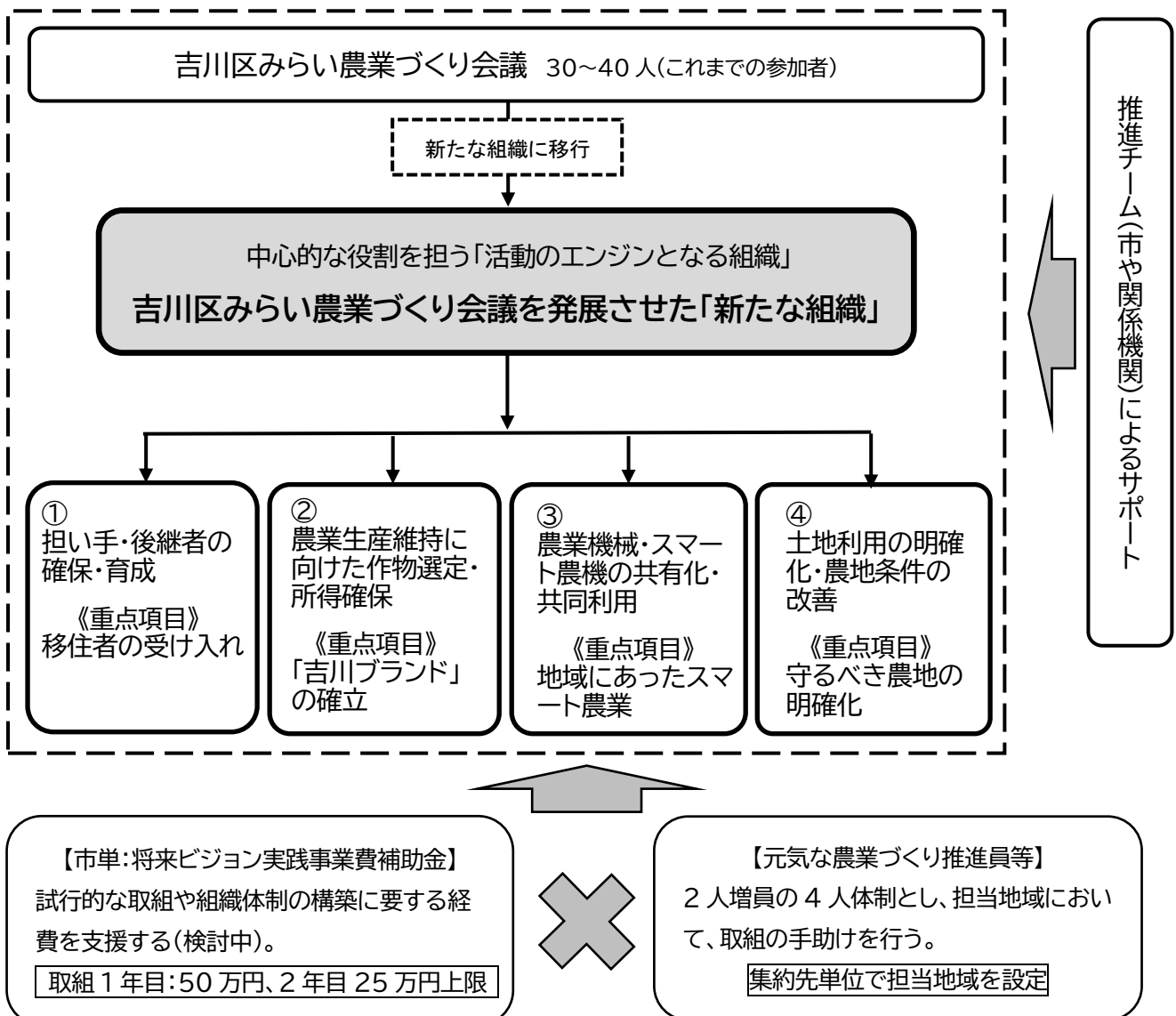
(1) これまでどおり、市や関係機関で構成する推進チームの枠組みで地域の取組をサポート。

(2) 吉川区における中心的な役割を担う「活動のエンジンとなる組織」は、吉川みらい農業づくり会議を新たな組織へと移行させる。

(3) 地域における中心的な役割を担う「活動のエンジンとなる組織」は、各4つテーマの取組の進捗管理を行うとともに、将来ビジョン補助金等の活用検討や経理・資金管理などの事務局的な役割を担う。

(4) 今後想定される将来ビジョンの変更や各種支援事業の申請内容等の検討に迅速に対応するとともに、テーマ別の取組を俯瞰し、進捗管理や取組状況を適宜把握する。

[参考] 推進体制イメージ



谷浜・桑取区における「地域活性化の方向性」

《谷浜・桑取区の地域活性化に向けて》

谷浜・桑取区の自然が織りなす風光明媚な環境と地域が誇る歴史・
伝統文化・行事をいかし、
住民同士、楽しみながら安心して暮らせるまちを目指します。

○構成要素

①伝統行事、史跡、文化の継承

②地域のつながりを深めるための活動の推進

③海、山、川の恵みの活用

④谷浜・桑取区すべてを楽しめる取組の推進

⑤来訪者を受け入れるための地域づくり

⑥地域の魅力の発信

三郷区における「地域活性化の方向性」

≪三郷区の地域活性化に向けて≫

三郷区の美しい風景、盛んな農業、文化・歴史の資源、アクセスのよさをいかして、人と人のつながりを大切にした活力と魅力あふれる地域を目指します。

○構成要素

・ 地域リーダーや次世代を担う人材の育成と社会教育の充実
・ 田園と山々が織りなす四季折々の美しい風景を守り、魅力を発信
・ 新幹線駅や主要道路への良好なアクセスを活用した地域振興
・ 地域産業の農業をいかした三郷米や農産物のブランド化の推進
・ 伝統芸能「春駒」の伝承・保存と歴史的文化財発掘等の活動継続の支援並びにそれらの文化的・歴史的意義の共有
・ 地域全体で高齢者や子どもたちを支え合うまちづくりの推進

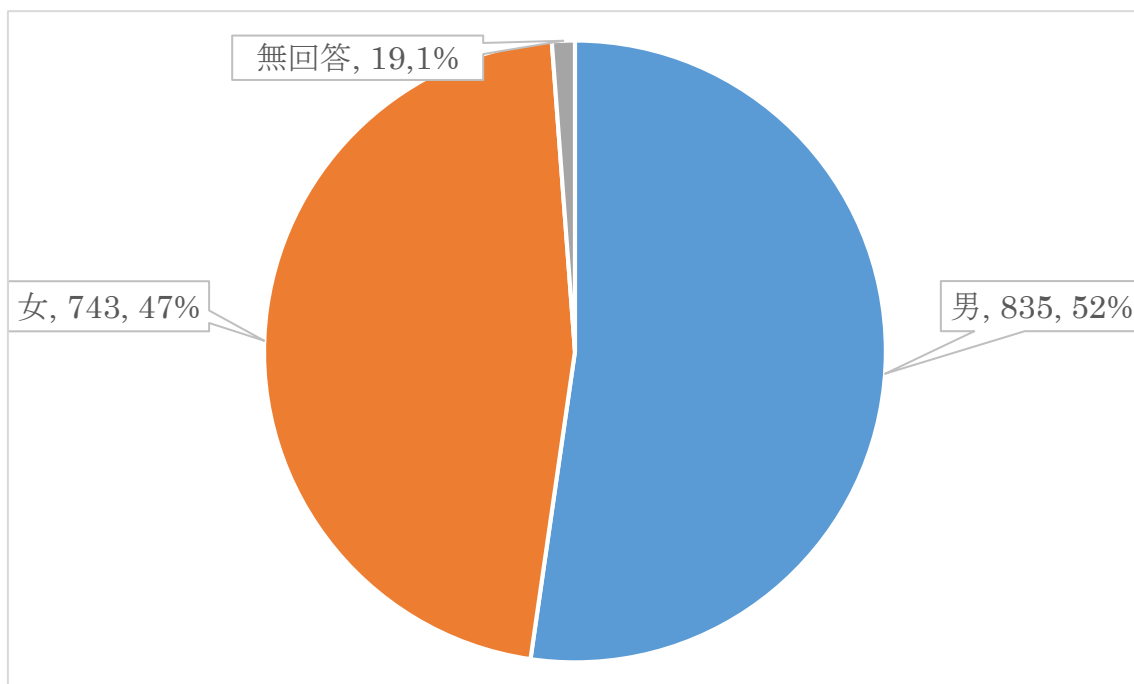
吉川区地域協議会 住民アンケート 集計結果

<R5.6.12.速報>

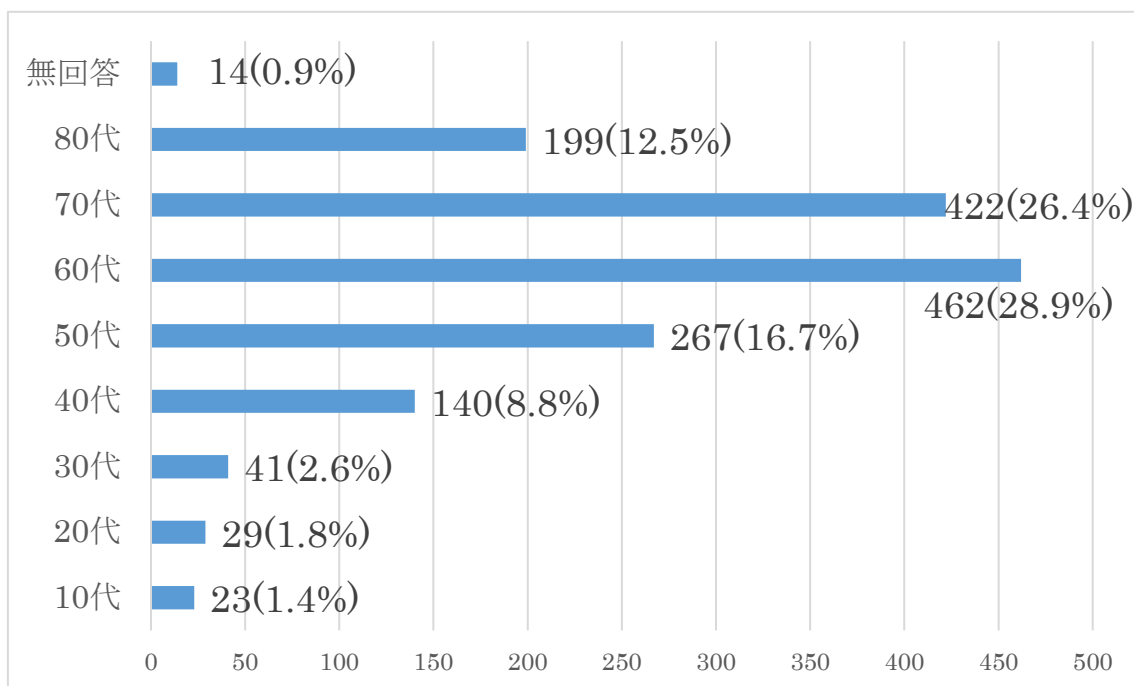
- ◆アンケート用紙配布数:2,606(回収数:1,502、回収率:57.6%)
- ◆アンケート配布世帯数:1,303(参加世帯数:933、参加率:71.6%)
- ◆回答数:1,597(吉川区内12歳以上人口3,391人(R5.4月現在)の、47.1%)
 - ・用紙による回答 … 1,502
 - ・Webによる回答 … 95
- ◆調査期間:令和5年4月19日～令和5年5月15日
- ◆調査対象及び調査方法:吉川区内在住の中学生以上の市民。
各世帯に2部ずつ配布したアンケート用紙での回答のほか、Webサイトでの回答

<各設問毎の集計結果>

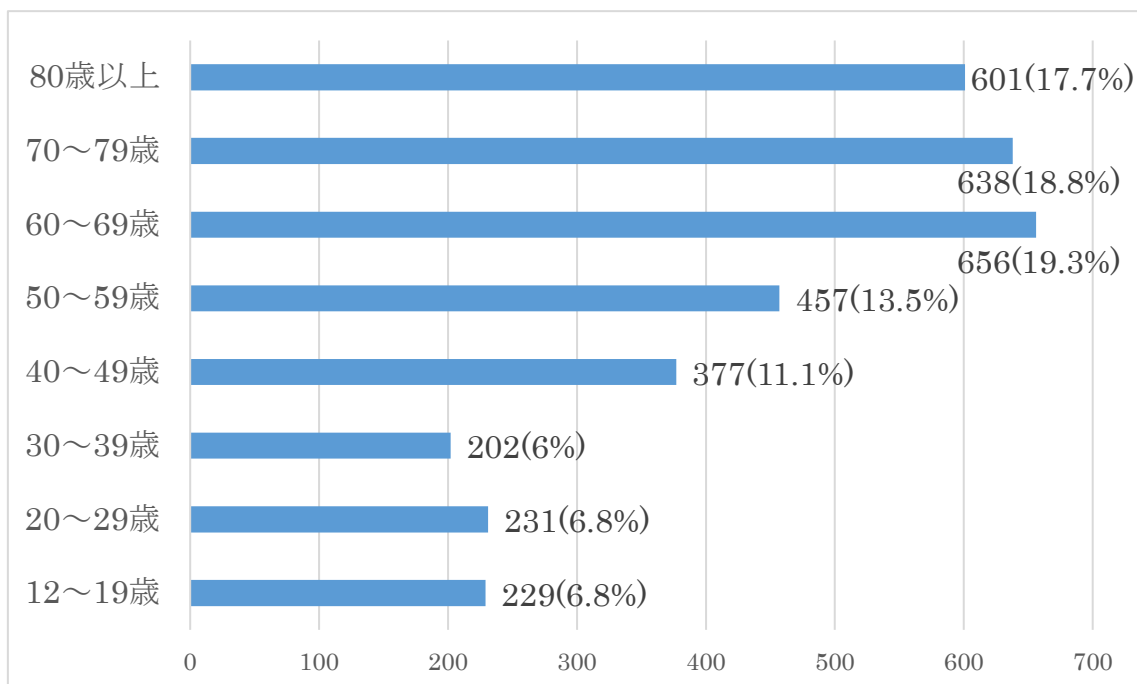
問1-1 あなたの性別は。(1つお選びください)



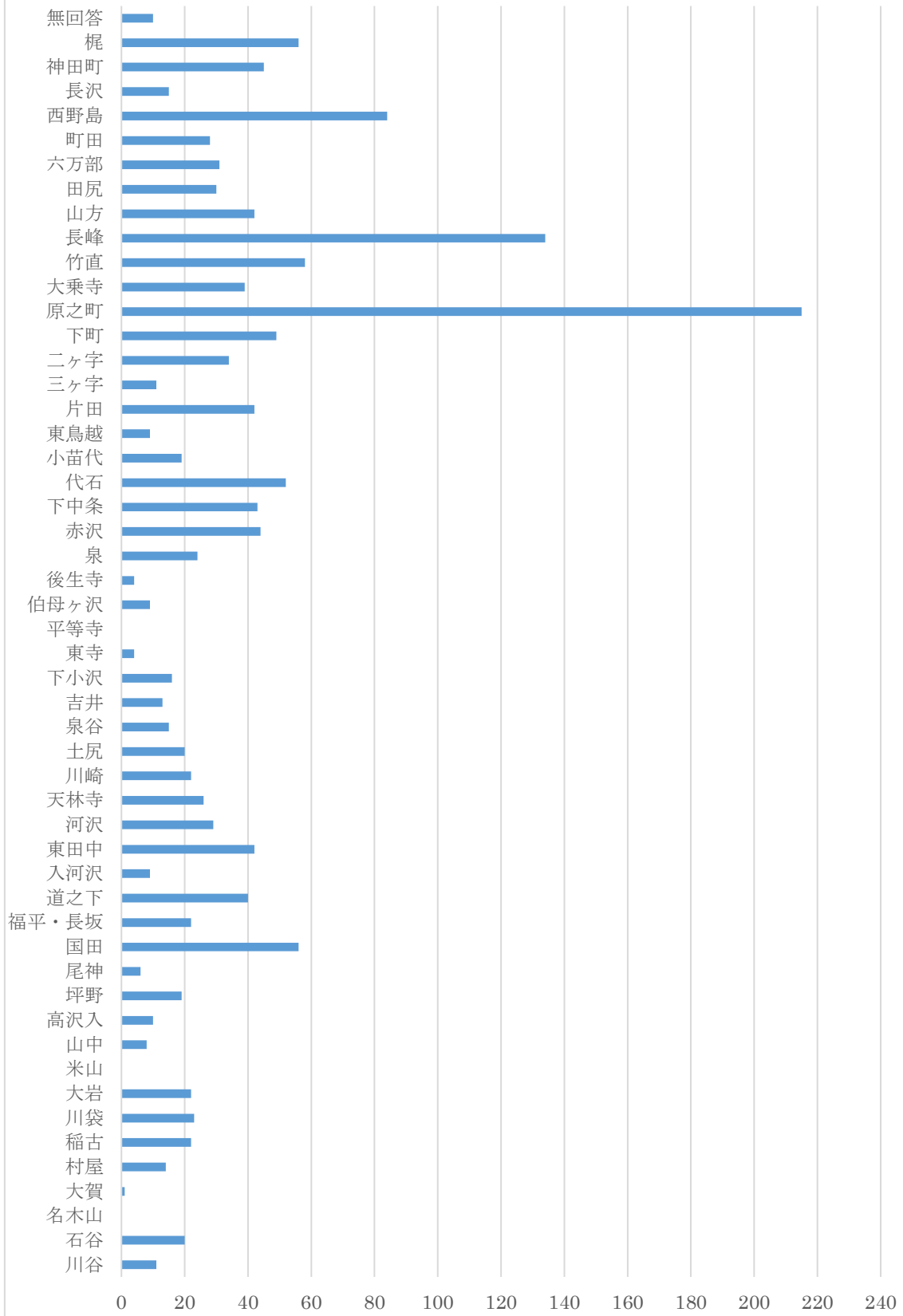
問 1-2 あなたのお年(年代)は。(1つお選びください)



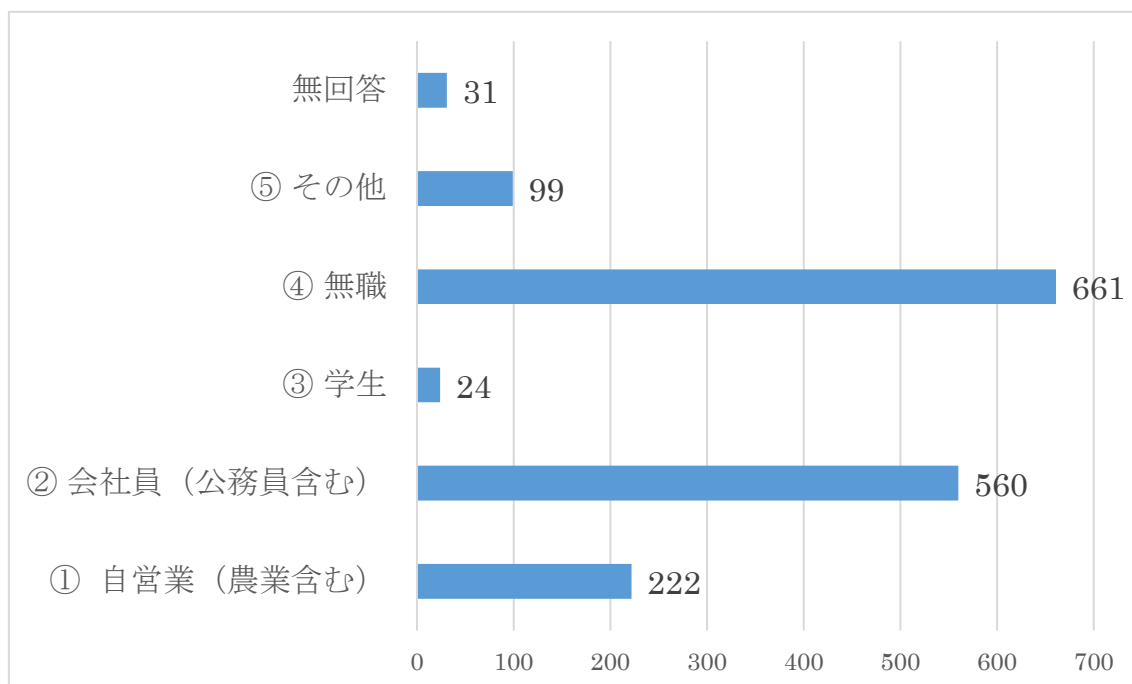
【参考:区内12歳以上人口の年齢構成】(4月1日現在)



問 1-3 あなたがお住まいの町内会名は。(詳細は別紙)



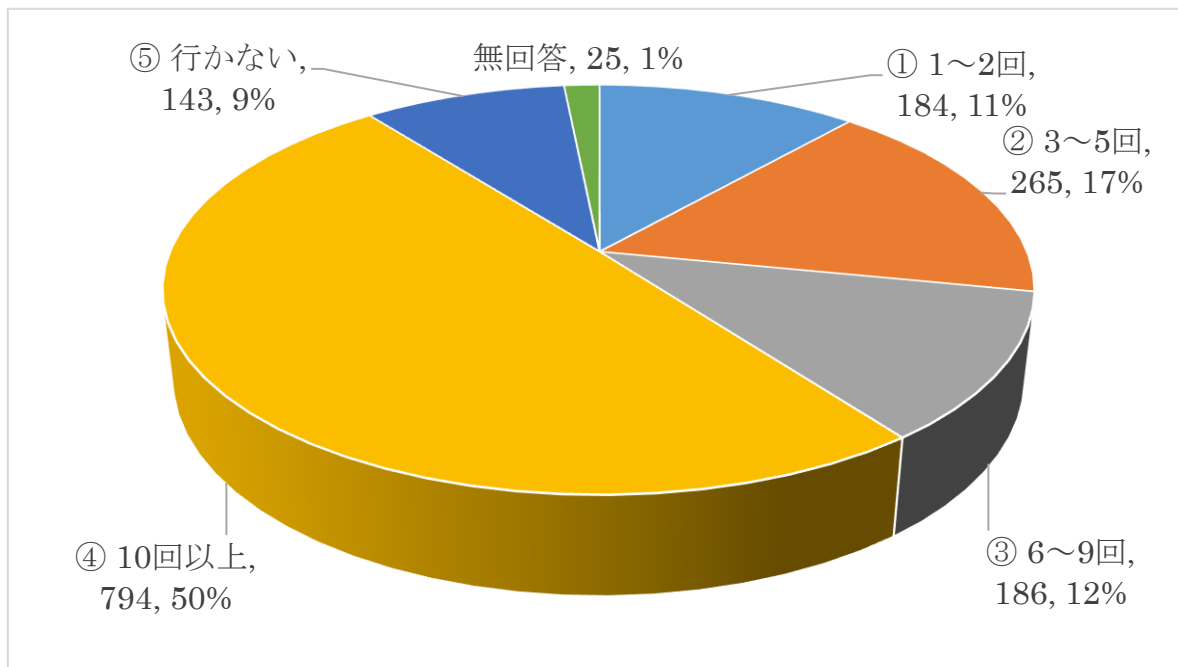
問 1-4 あなたの職業は。(1つお選びください)。



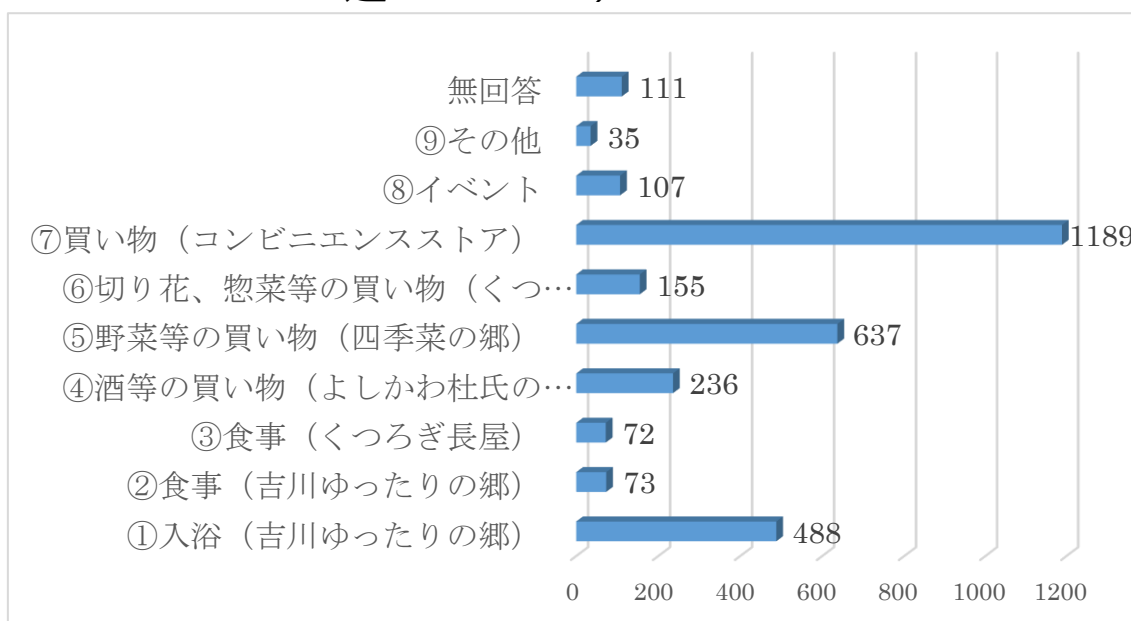
問 1-4-2 その他の内容について(回答数 99 件(うち無回答 14 件))

職 種	人 数
パート等	45
アルバイト	7
高齢者、年金生活者	6
主婦等	6
農業関係	5
福祉関係	5
自由業等	4
会社役員等	3
契約社員等	2
教員	1
無回答	14

問 2-1 あなたは、道の駅よしかわ杜氏の郷に(コンビニエンスストアも含めて)、1年のうち何回くらい来られますか。(1つだけお選びください)



問 2-2 あなたが、道の駅よしかわ杜氏の郷に(コンビニエンスストアも含めて)来られた目的は何ですか。(いくつでもお選びください)



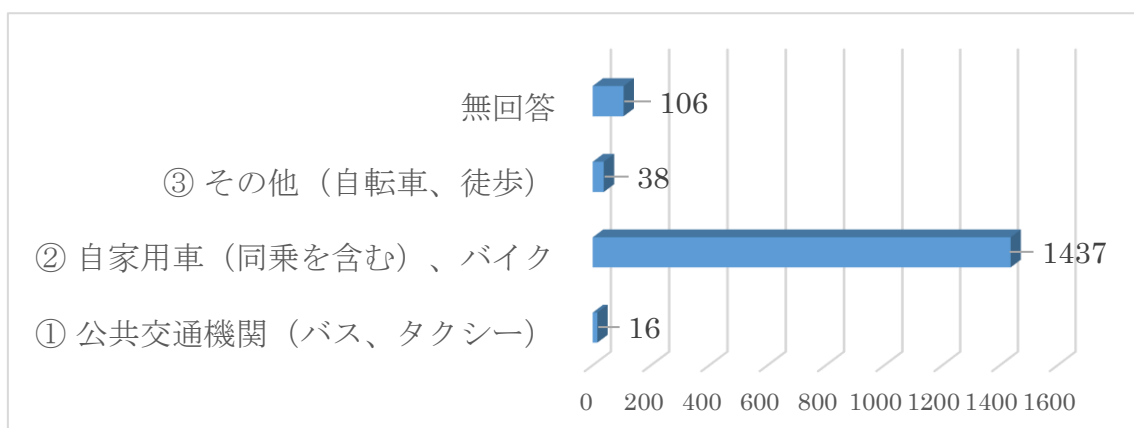
問 2-2 「⑧ イベント」の具体的内容 … 回答 61

回答内容	回答数
酒祭り、酒のイベント	43
食やグルメイベントなど（屋台、そば祭り、自然薯祭りなど）	9
ライブ、コンサートなど	4
その他（ゲートボール、セールなど）	5

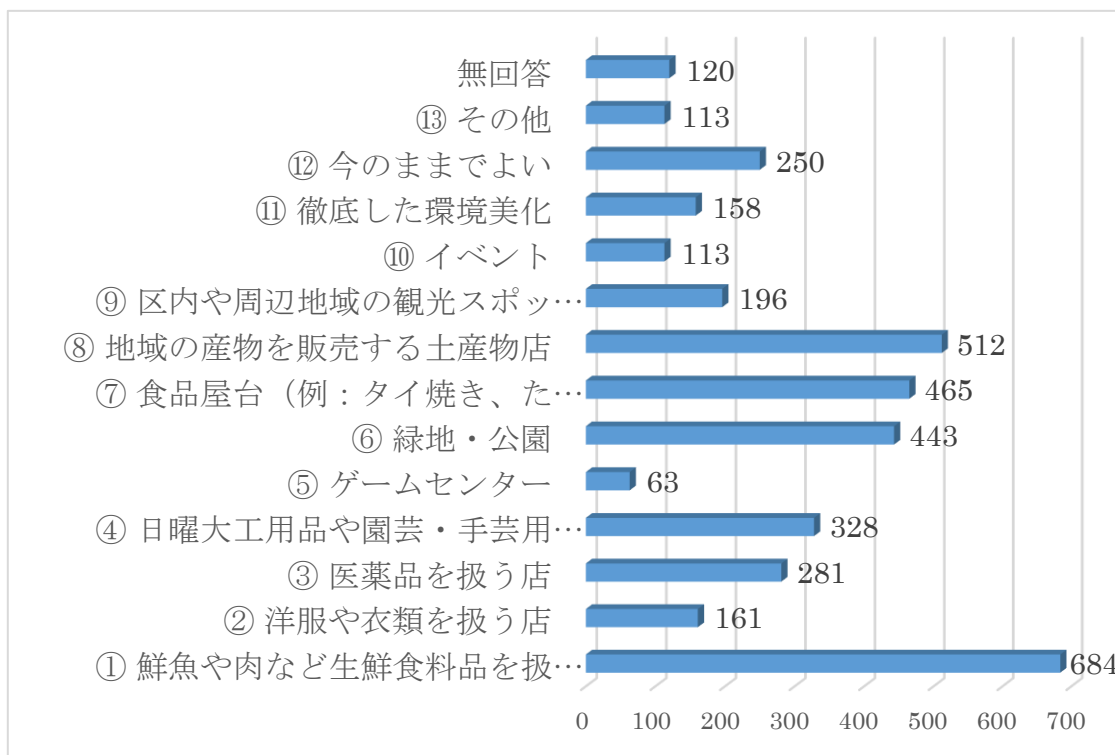
問 2-2 「⑨ その他」の具体的内容 … 回答 30(うち 12 は意見など)

回答内容	回答数
仕事、出荷	6
トイレ	4
待ち合わせなど	4
その他の用事（精米、振込など）	4

問 2-3 あなたが、道の駅よしかわ杜氏の郷に(コンビニエンスストアも含めて)来られるときの交通手段は主に何ですか。(1 つだけお選びください)



問 2-4 あなたは、道の駅よしかわ杜氏の郷内にどのような施設やサービスがあれば、ご自身も含めて多くの人が立ち寄ると思いますか。(5 つお選びください)



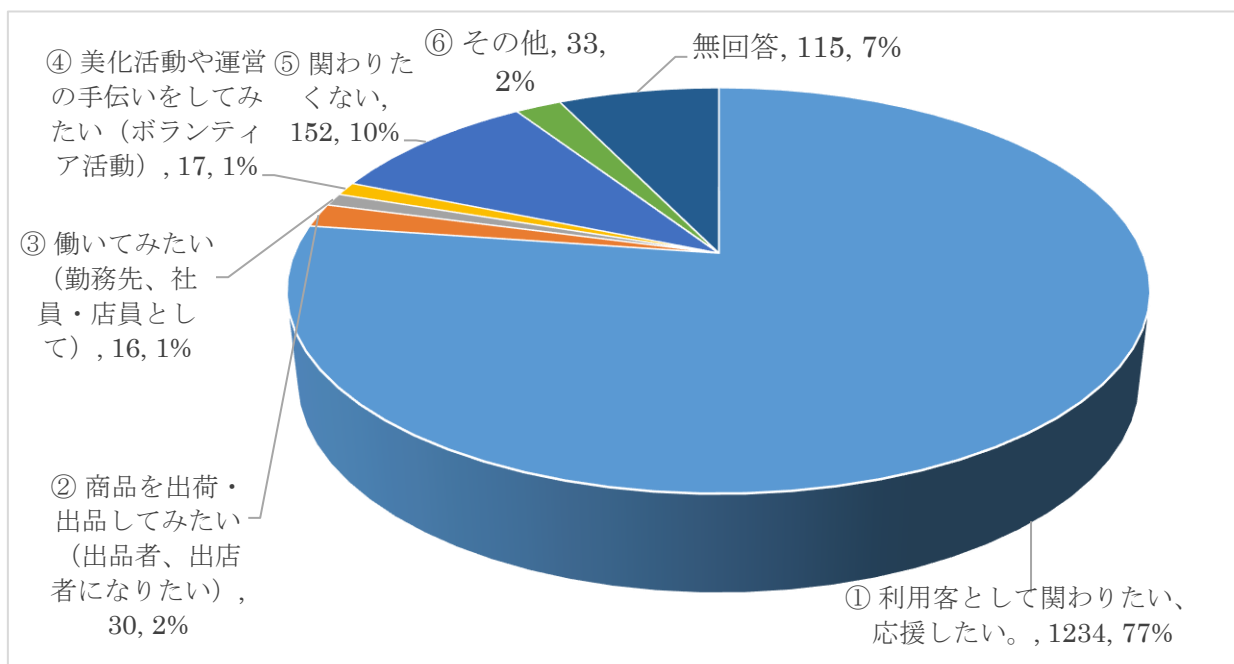
問 2-4 「⑩ イベント」の具体的内容 … 記述があったもの 64

回答内容	回答数
キッチンカー、屋台など食のイベント	14
コンサート、ライブ	12
フリーマーケット、バザー	9
祭り	9
子ども向けイベント	4
芸術品の展示、発表会、中学生の吹奏楽	4
スポーツ、アウトドアイベント (サイクリング、キャンプ)	2
その他 (目をひく、送迎つき、イベントホール、定期的な)	10

問 2-4 「⑬ その他」の具体的内容 … 記述があったもの 98
 (以下は主なもの。1回答者につき複数回答あり)

回答内容	回答数
飲食店舗、カフェ等	18
既存施設の整備・改修（駐車場、トイレ、店舗、看板等）	16
キャンプ場等（キャンピングカー対応の店、RVパーク）	10
公園（緑地公園、遊具）	8
花、野菜、植樹	7
ドッグラン、動物とのふれあい	7
スイーツ、パン屋	5
意見（何をしてもダメ、興味がない等）	24

問 2-5 あなたは、今後、道の駅よしかわ杜氏の郷とどのような形で関わりたいとお考えですか。（1つだけお選びください）



問 2-5 「⑥ その他」の具体的内容 … 記述があったもの 26

回答内容	回答数
アドバイザー	1
経営	1
意見（機会や施設があれば利用したい等）	8
意見（興味がない、分からない）	4
意見（その他（行けないなど））	12

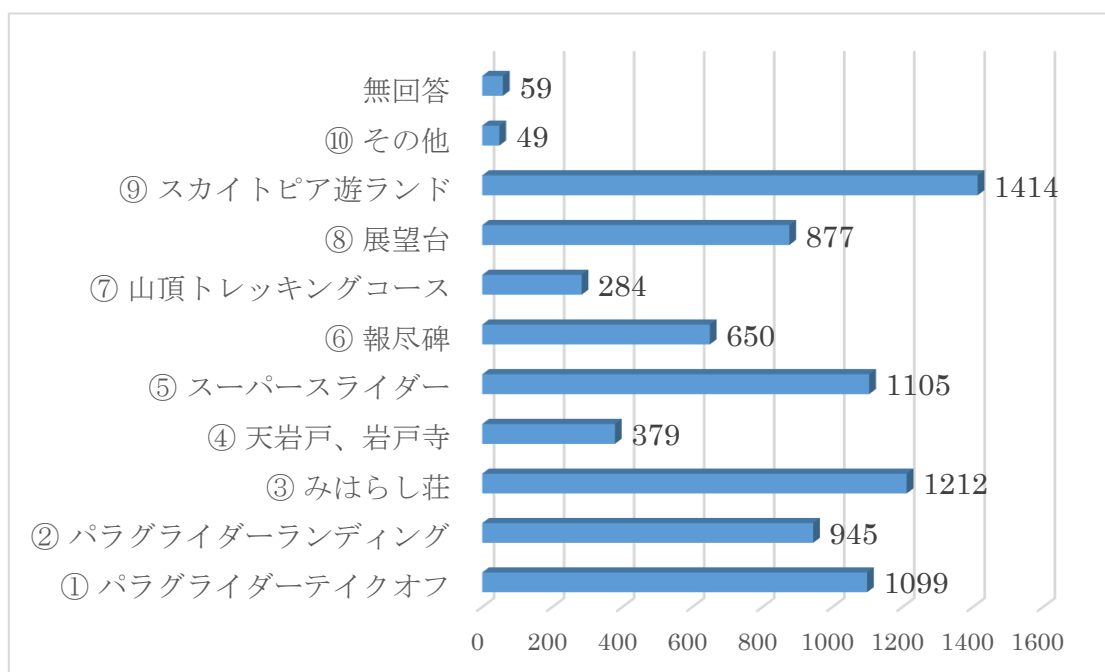
問 2-6 緑地の使用法などの要望や提案など、道の駅よしかわ杜氏の郷について自由にご意見をお書きください。

…227の回答。

- ・遊具を備えた(子どもと遊べるような)公園
- ・季節の花を観賞できる花畑
- ・ドッグランやキャンプ場
- ・PR や売り場面積の拡大、販売品の再考が必要
- ・ミニライブやミニコンサート等の開催やイベントの実施。
- ・カフェが欲しい。
- ・Uターンして畑づくりに興味がある。ポット苗(ナス、ピーマン、皆さんがよく食べる野菜)や花が売られていると嬉しい。
- ・道の駅よしかわの魅力がわからない。寄りたくなるものがない。吉川の特産物(品)が何か？展示販売するものがないのか、特色あるものがない。
- ・フリマだったり市だったり定期的にやっているのと認識して定番になるようにすればよいかと思えます。

など

問 3-1 あなたが、尾神岳周辺の観光スポットで知っているものはどれですか。(いくつでもお選びください)

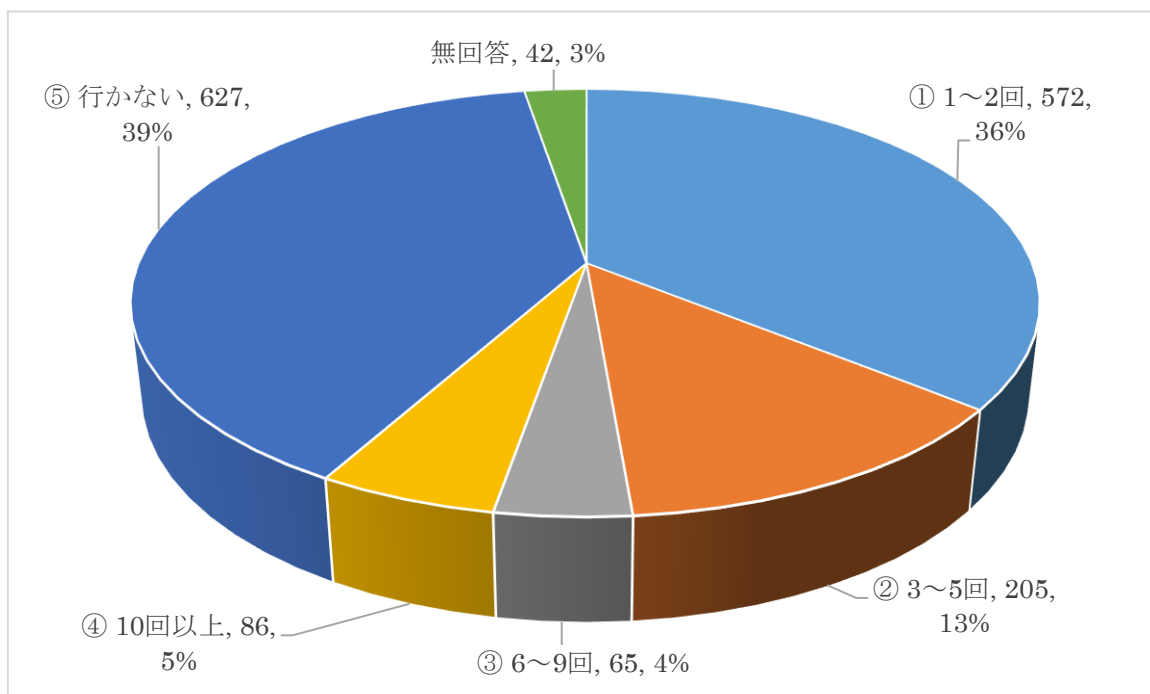


問 3-1 「⑩ その他」の具体的内容 … 記述があったもの 42

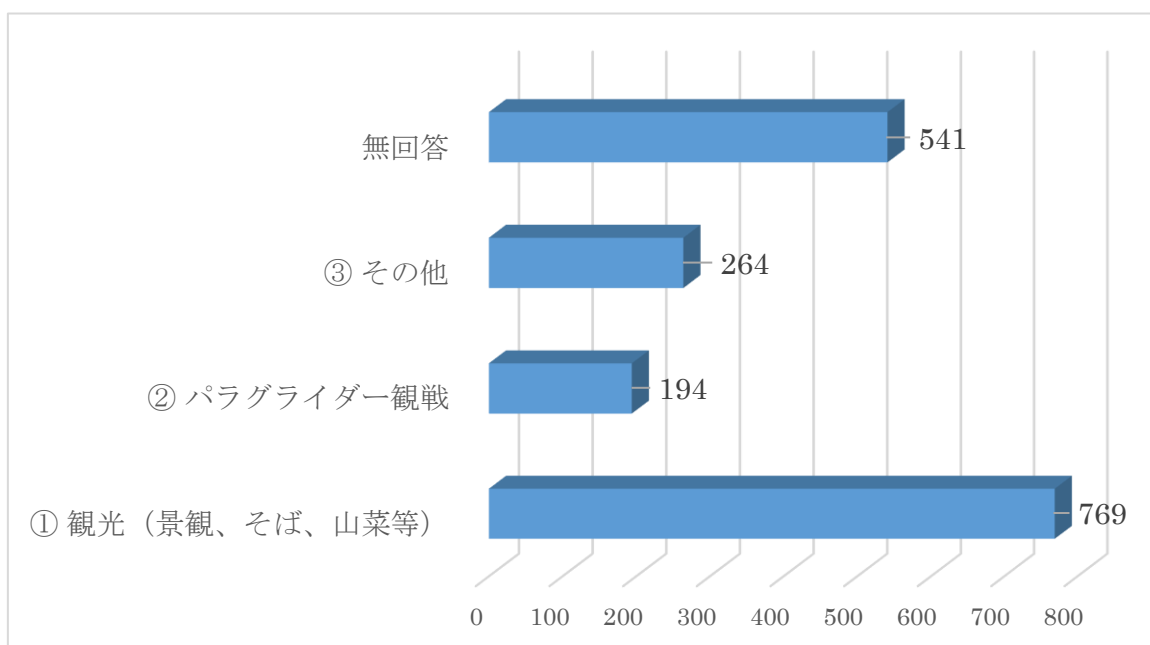
(1 回答者で複数回答あり)

回答内容	回答数
大出口、小出口の湧水、親水公園	11
しだれ桜	10
林道	4
ブナ林	4
隧道	3
旧キャンプ場	2
山菜	2
その他（万葉歌碑、新酒と料理を楽しむ会、パラグライダー練習場、花先用水、尾神そばの店、カタクリの自生、日本海側の風景、スカイツリー）	各 1 (8)
その他意見等（清掃・美化、行ったことがない等）	8

問 3-2 あなたは、尾神岳周辺に、1年のうち何回くらい訪れますか。(1つだけお選びください)



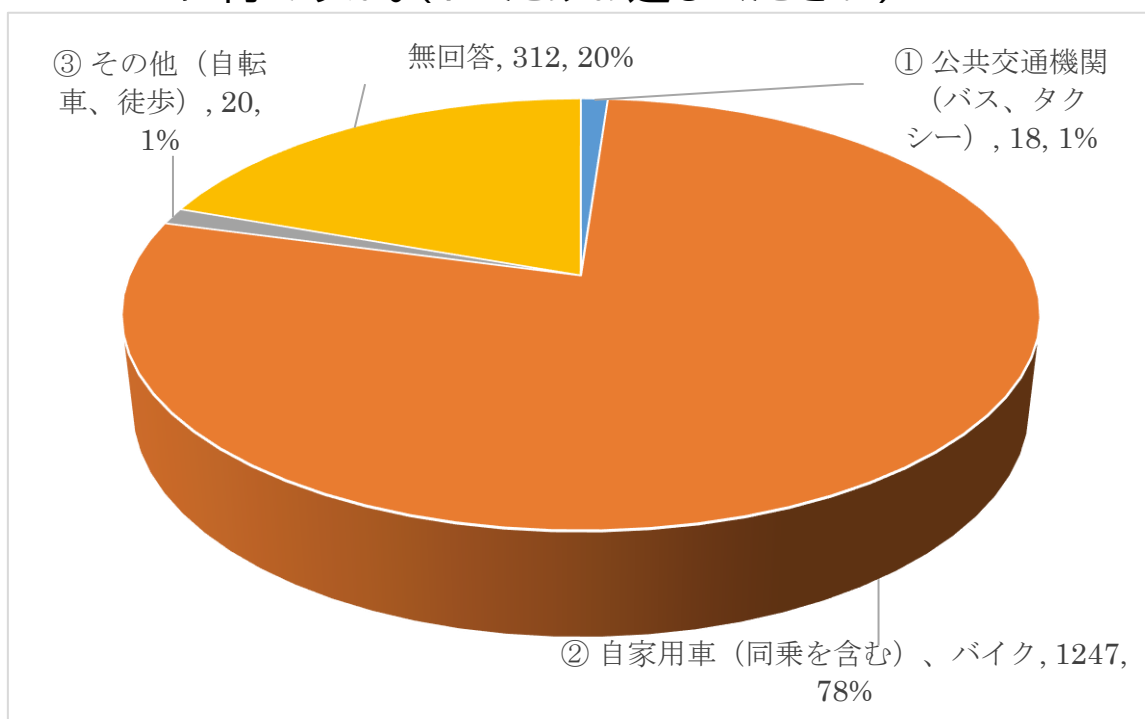
問 3-3 あなたが、尾神岳周辺を訪れた目的は何ですか。(いくつでもお選びください)



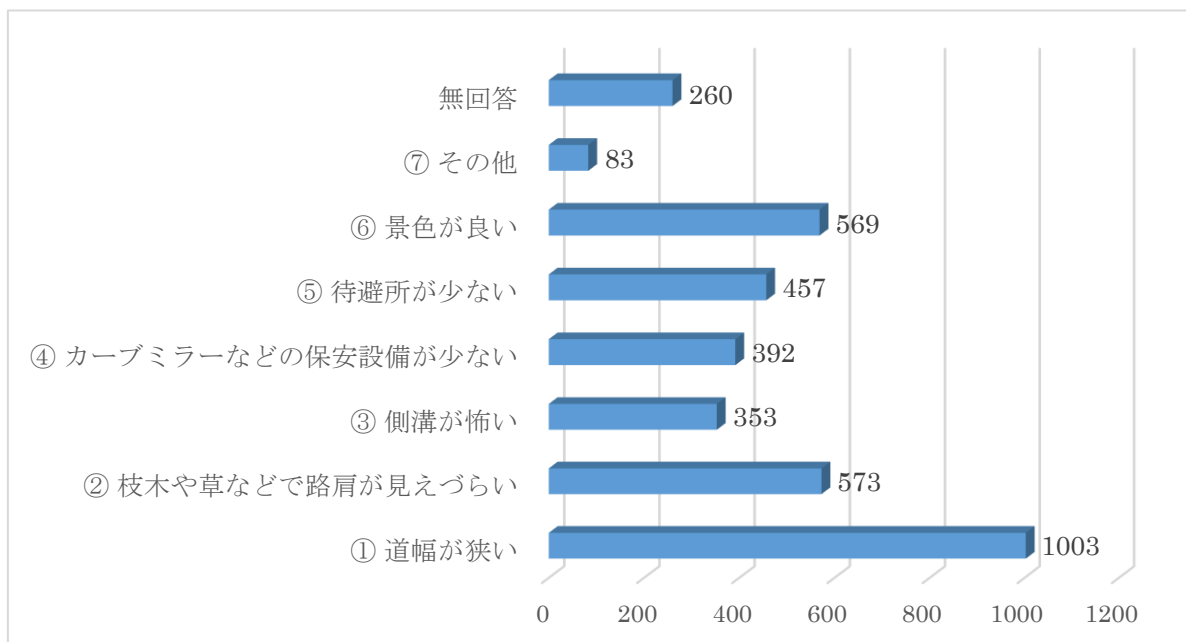
問 3-3 「③ その他」の具体的内容 … 記述があったもの 241
 (以下は主なもの。1回答者につき複数回答あり)

回答内容	回答数
スカイトピア遊ランド利用（食事、風呂、宴席、宿泊）	49
水汲み	25
ドライブ、ツーリング	23
ウォーキング、登山等	16
報尽碑	14
スーパースライダー	8
景色、眺望を楽しむ	7
イベント	5
行かない、特になし	22

問 3-4 あなたが、尾神岳周辺を訪れるときの交通手段は主に何ですか。(1つだけお選びください)



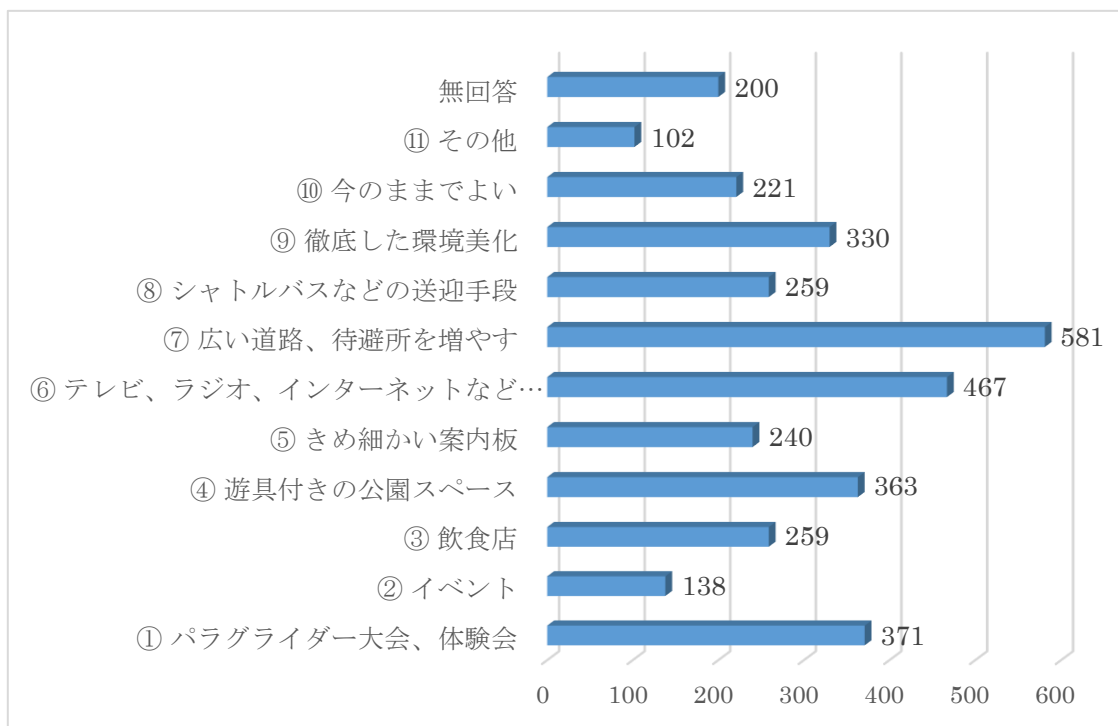
問 3-5 あなたは、尾神岳山頂までの道路について、どのように感じますか。(いくつかでもお選びください)



問 3-3 「③ その他」の具体的内容 … 記述があったもの 81

回答内容	回答数
道路管理の徹底（落ち葉、枝等）	13
案内看板、標識が欲しい	9
普通、良い	7
ブナ林、紅葉が良い	1
総じて道が悪い（危険、怖い、くねくね、遠い）	12
その他（空き家が多い、まぶしい、迷いそう等）	6
分からない、行かない	26
意見（質問の意味が分からない等）	3

問 3-6 あなたは、尾神岳周辺にどのような施設やサービスがあれば、ご自身も含めて多くの方が訪れるようになると思いますか。(3 つまでお選びください)



問 3-6 「② イベント」の具体的内容 … 記述があったもの 59
(1回答者につき複数回答あり)

回答内容	回答数
野外フェス、コンサート	14
キノコ狩り、山の幸、そば等イベント	11
スポーツ競技の大会（パラグライダー、自転車、自動車等）	5
登山、トレッキングイベント	5
キッチンカー、カフェ等、外食イベント	4
花まつり（季節毎の）	4
その他イベント（動物、名所めぐり、季節毎の催し等）	6
その他（イベントではないもの（キャンプ場、そば屋等）、意見等）	8
その他（意見（分からない、無理等）	7

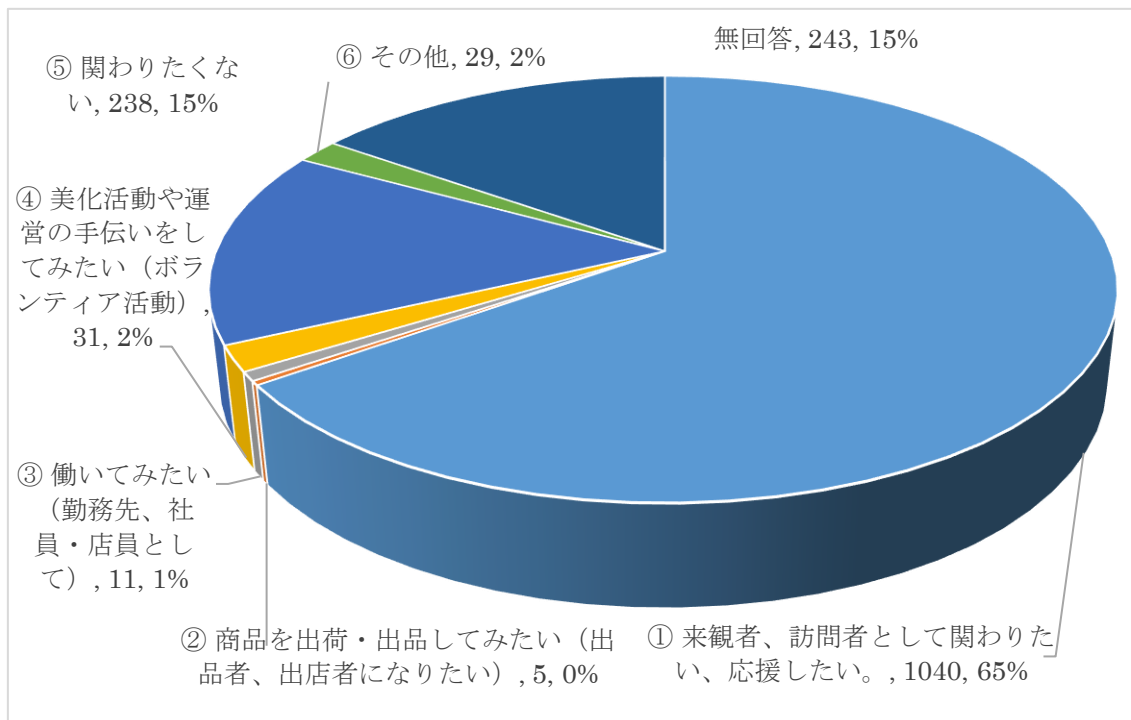
問 3-6 「③ 飲食店」の具体的内容 … 記述があったもの 103
 (以下は主なもの。1回答者につき複数回答あり)

回答内容	回答数
そば屋	30
カフェ、ランチができる店	24
ラーメン店	22
地元の米、山菜料理などが楽しめる店	11
パン、スイーツ店	7
焼肉、バーベキュー、ジビエ料理などの店	5
見晴らし荘の定期営業	3

問 3-6 「⑪ その他」の具体的内容 … 記述があったもの 83
 (以下は主なもの)

回答内容	回答数
キャンプ場、オートキャンプ場など	29
植樹、花、景観を楽しめるように	8
道路の整備、清掃	5
スーパースライダーの宣伝強化、利用者増など	4
トレッキング、アスレチック、遊具付きの公園など	4

問 3-7 あなたは、尾神岳周辺を盛り上げるため、今後どのような形で関わりたいとお考えですか。(1つだけお選びください)



問 3-7 「⑥ その他」の具体的内容 … 記述があったもの 25
(以下は主なもの)

回答内容	回答数
協力できない (高齢のため、他のことが忙しい等)	6
アドバイザー	1
その他意見 (行きたくない、特にない)	9
その他意見 (道路整備等施設等に関する要望)	6

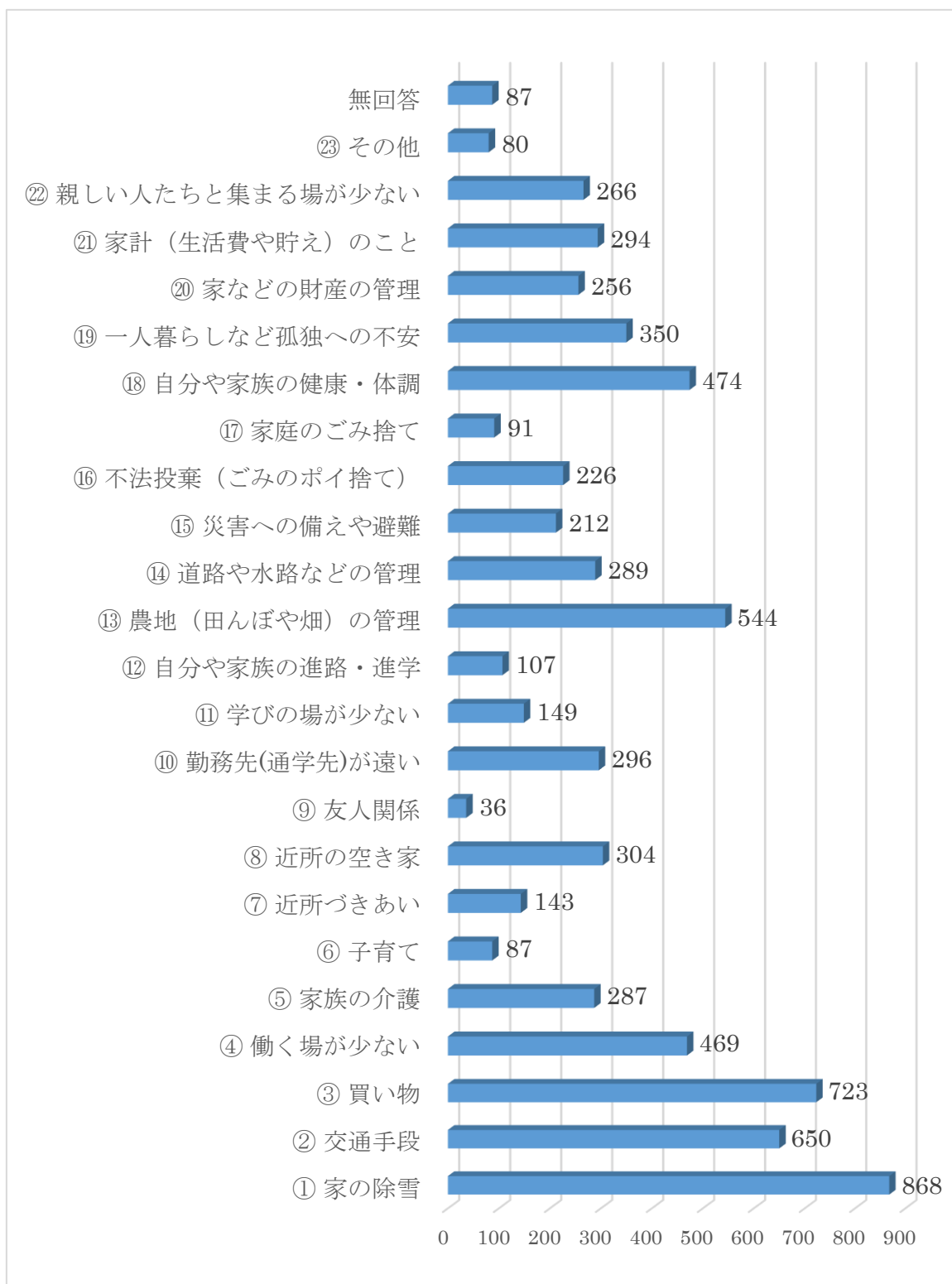
問 3-8 要望や提案など、尾神岳周辺について自由にご意見をお書きください。

…136 の回答。

- ・道路の管理。路肩の枝木や草の除去。
- ・PR 不足の様に思う。
- ・遊ランド周辺を整備。例えばコテージやグランピング、サウナなど
- ・◎自然観察 ◎登山 ◎キャンプを中心に、なるべく無理なく重点整備すべき。地元にもっとファンをつくり、ファン発信してもらおう。みんなにとって大切なエリア。
- ・パラグライダーは既に有名であるが、他にも大学の合宿や拠点の誘致、眺望の良さと高低差を活かしたツールド尾神の開催など、スポーツ振興をより盛り上げてもおもしろいと思う。
- ・山菜とりやパラグライダーに親しんでもらうために、小さい子たちに体験してもらおう。
- ・尾神岳を見る視点を広げるべきでしょう。誰もが気づかない魅力が眠っているように思います。
- ・みはらし荘付近の景観美化。パノラマハウスの環境美化。
- ・天岩戸は、パワースポット(戸隠の 1/3)とまではいわないが、もっとメジャーになる様に考えていくべき。
- ・吉川町時代から投資に見合う成果が上がっていないのだから、ここに集中する必要はないと思われる。しばらくは手作りでの観光開発を続け、成果が見られた所で次の段階へ進むべきと思う。

など

問 4-1 あなたが、吉川区で生活しているうえで、心配していることや困りごと、改善してほしいことは何ですか。
(いくつでもお選びください)

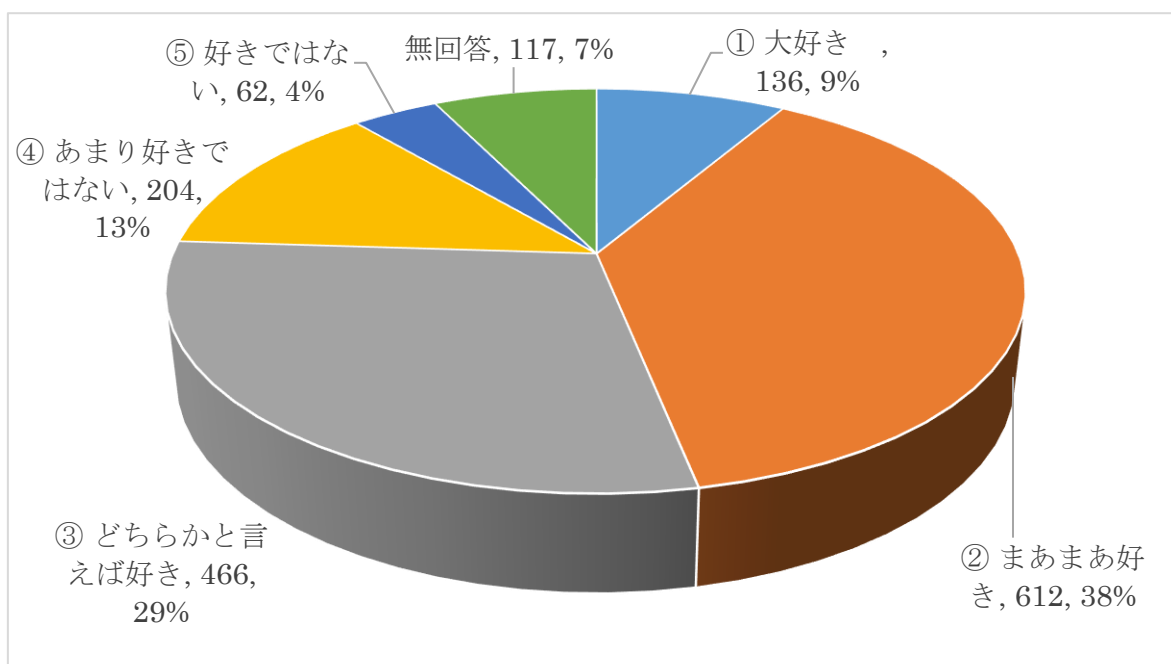


問 4-1 「② その他」の具体的内容 … 記述があったもの 85

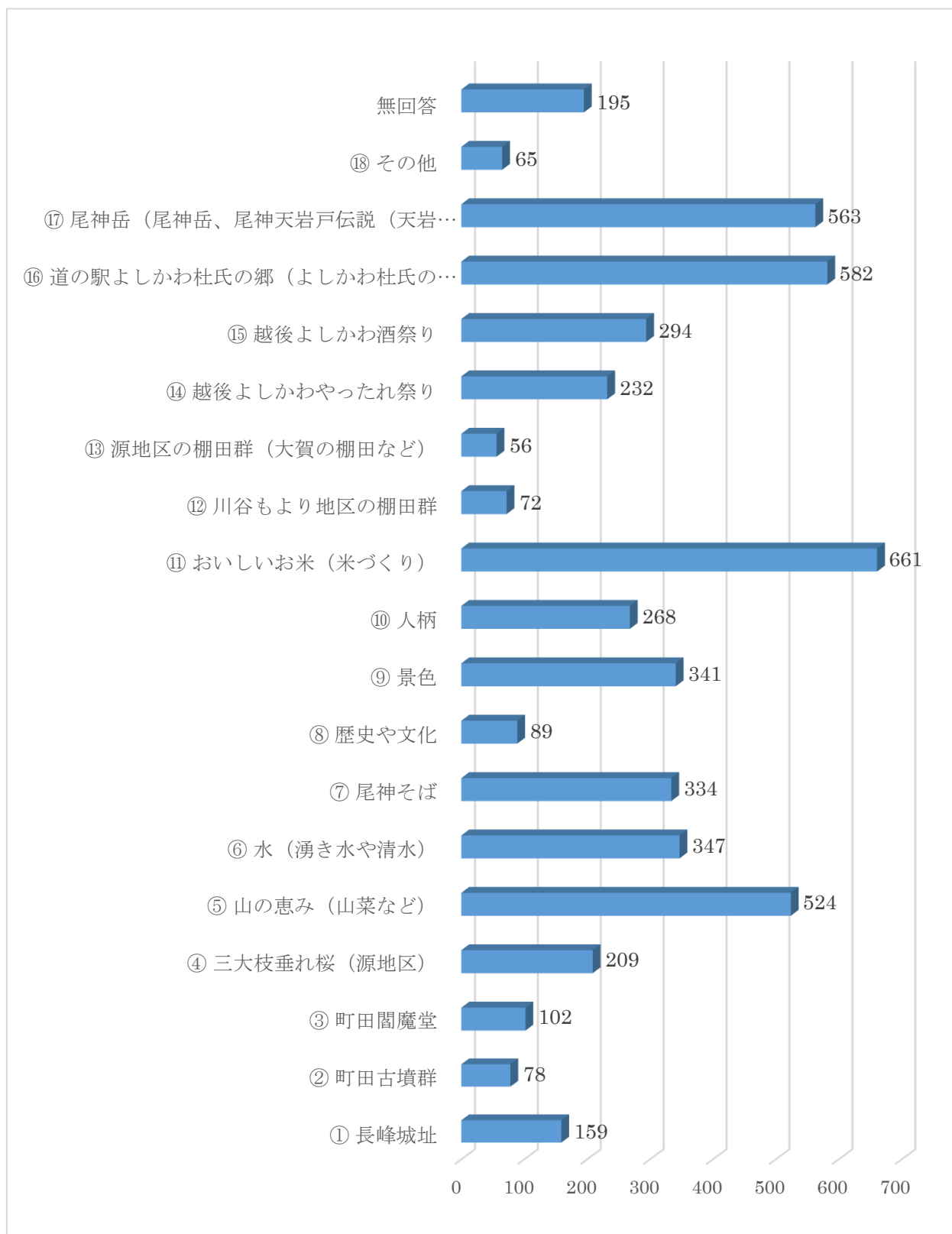
(以下は主なもの。1回答者につき複数回答あり)

回答内容	回答数
鳥獣対策	10
医療機関が少ない、遠い、救急搬送	9
道路の除雪	7
バス運行（小さめのバス）、運転の心配など	7
少子化、人口減少	6
教育環境	5
道路整備、道路が悪い（補修が間に合っていない）	4
自分の老後、将来の不安	4
買い物の便が悪い	4
若者定住に注力	3
自分勝手、他人のことはどうでも良い	3

問 4-2 あなたは、吉川区が好きですか。(1 つだけ選んでください)



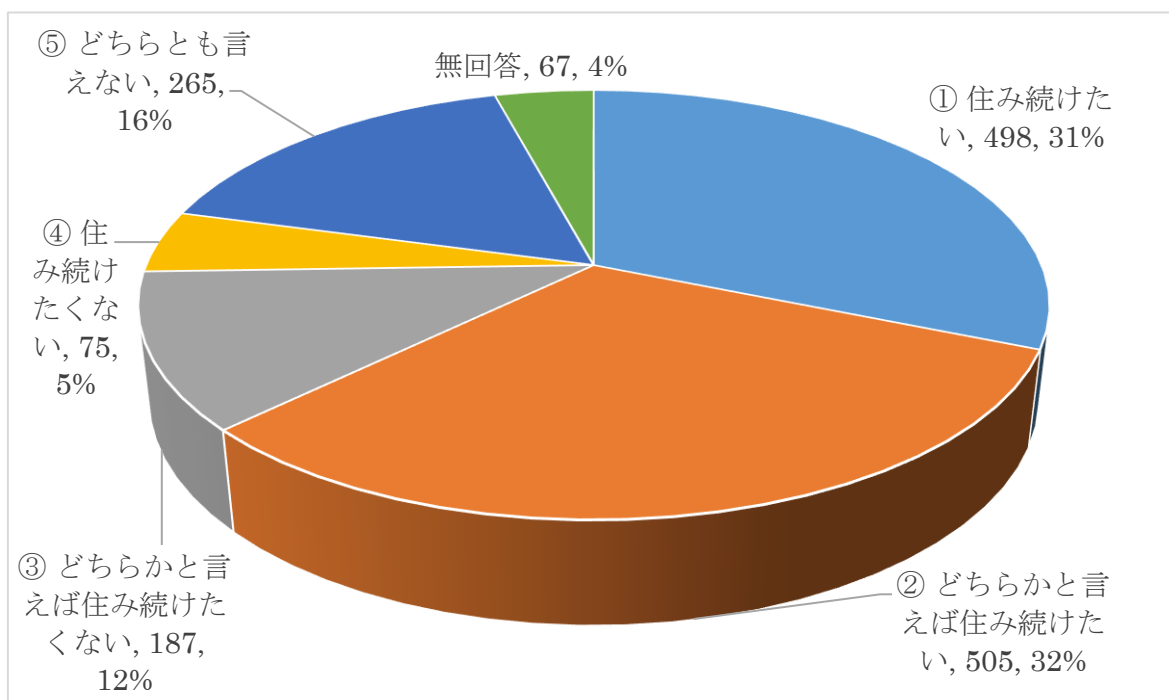
問 4-3 吉川区の魅力や自慢できるものは何だと思えますか。(いくつかでもお選びください)



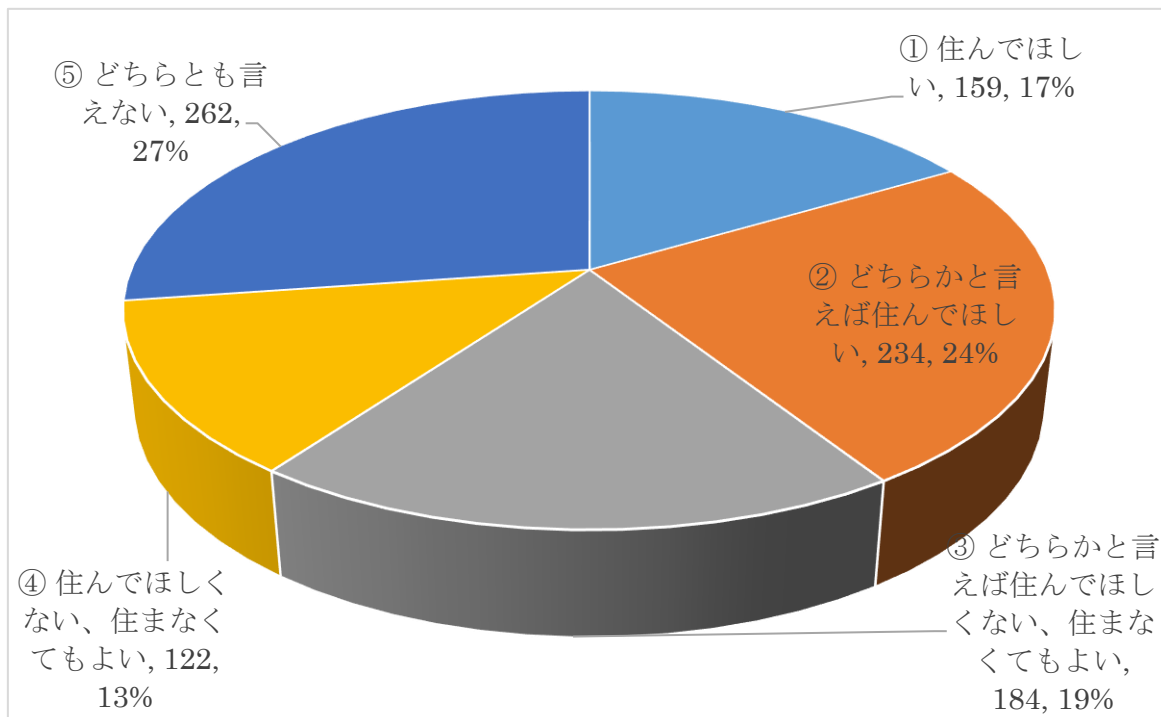
問 4-3 「⑱ その他」の具体的内容 … 記述があったもの 61
 (以下は主なもの。1回答者につき複数回答あり)

回答内容	回答数
静かなところ、何も無いところ	7
長峰池	5
豊かな自然	5
尾神岳関係(眺望、岩戸寺)	3
災害、地震が少ない	2
おいしい野菜(大乘寺のトマト屋さん含む)	2
魅力はない	23

問 4-4 あなたは、今後も吉川区に住み続けたいと思いますか。(1つだけ選んでください)



問 4-5 18 歳以上のお子様をお持ちの親御さんにお聞きします。あなたは、お子さんに吉川区に住んでほしいと思いますか。(1 つだけ選んでください)…回答 961



問 4-6 吉川区のこれからについて、意見や要望などがありましたら、自由にお書きください。

…244 の回答。

- ・冬期間 一人暮らしの年よりが共同で住めるところがあたらよいと思います。(80 代以上・女性)
- ・吉川に住んでいながら以外と吉川の事を知らない人が多いのでは。もっと自分の町の事を知る事が大事かと思います。(80 代以上・男性)
- ・年なので何もできないので、若い人達が苦勞され

と思うと気が重い。(70代・女性)

- ・人口を多くする具体的な行動対策が早急に必要だ！子供を育てる環境を良くする。子供を増やさなければ吉川は終わる！？(70代・男性)
- ・吉川には若者が集まる場所や定住する魅力がないので、他県で成功している県もあるので、その県を参考にして魅力ある吉川にしてほしい。(60代・女性)
- ・吉川区は不便な所。(60代・男性)
- ・吉川区は働く場が少ない、交通の便も悪い、悪いところだらけかもしれませんが、お米がおいしい、お酒もおいしい、景色も良い、吉川を知らない人にもぜひ来てもらえる様にアピールできるような町にしたいです。個人的に知人に吉川のお酒を送ったり、お米を食べてもらったり、と吉川のファンになってもらう為に努力してします。何とかこれ以上人口が減らない様に、吉川区がなくならない様に全町内会で若者に住みたい町と思われる様に取り組んでいただきたいです。(50代・女性)
- ・「家どこ？」て言われた時に「吉川」て答えるのですが、ちょっと恥ずかしさもあります。それは「吉川～、はあ～吉川ねえ～」て言われる事が多いので、自信を持ってアピールできるようなスポットがいくつかあったらいいな、と思う。(50代・男性)
- ・首都圏から来た人が、農業(稲作)をしたりパソコンで仕事をしたりしながら滞在できる古民家の施設があるとよいと思います。田畑、自然、それと調和した暮らし、昔からの生活の知恵があるのが吉川区のよいところだと思うので、観光地らしい、非

日常の施設・イベントではなく、なんでもないと住んでいる人はおもうところに魅力があるのだと思います。移住者より。農的暮らし+ワーケーション
農的暮らし+リモートワークを進めてほしいです。

(40代・女性)

・吉川区民は変わった人が多すぎる。老害と感じる事が多々あり、50代以下の意見を募り、次世代へ活かしてほしい。もっと素直に新しい意見を聞かなければ、吉川区の発展はない。(40代・男性)

・高齢世帯や単身世帯の雪への対応や買い物について、手軽に利用できるサービスがあると良いと思う。その負担がすべて吉川区在住の若い世代のものになると、ほかの地域へ出て行ってしまおうと思う。(30代・女性)

・今までいくつかの街で過ごしてきましたが、比べての回答。施設やイベントの充実もいいが、飲食店やコンビニ、ガソリンスタンド等の店が少ないのが大変残念に思う。区の面積は広いのに何も無い印象。施設やイベントの充実は観光などは増えるかもしれないが、新たに住みたい、住み続けたいには関係なく思う。街に出る際の道も不便な道しかない。冬は危険も伴う。働ける場所が少ないなら街に出ることになるが、道がかなりネックになる。この2つだけでも若者は避けてしまおうと感じる。外部に転出する人はいても、入ってくる人は稀と思う。そうなると子供も減っていくので、高齢化、過疎化はどんどん進んでしまう。車を持っていて運転ができるならなんとかかなるが、子供の立場、年配の立場で考えると決して住みやすい環境とは思えない。少なからず将来に不安は感じます。現在

自分的には山すぎるわけではないのにのどかで好きなので住み続けたいと思っているが、不便さは多々ある。(30代・男性)

- ・やっつれ祭りを元の場所に戻して開催してほしい。
(原之町の商店街)(20代・女性)
- ・地域住民が主体となり町の魅力向上や生活の維持に取り組むことは活性化の原動力になると思います。こういったアンケート等はその為に有意義だと感じるので、今後もこのような機会があれば嬉しいです。(20代・男性)
- ・公共交通機関を整備してほしい。高校生になったら、自力で学校に行けるようにしてほしい(今のままだとお金もかかるしバスの本数も少ないから)。中学校にもスクールバスを導入してほしい(路線バスだと遠まわりになる。本数が少なく、部活動の時間と合わないから)。(10代・女性)
- ・もっと若い人が住んでいけるようにしてほしい。
(10代・男性)

など

吉川区地域協議会 住民アンケート集計結果(令和5年4月20日現在人口数等使用) R5.5月

No.	町内会	世帯数	希望数	封筒 配布数	封筒 回収数	用紙 配布部数	用紙 回収部数	Web 回答数	Web 回答率	回答数 合計	12歳以上 人口	配布部数に対 する回収率	12歳以上人口 に対する回答率
1	川谷	10	10	10	7	20	11	0	0.0%	11	20	55.0%	55.0%
2	石谷	10	10	10	11	20	20	0	0.0%	20	18	100.0%	111.1%
3	名木山	1	1	1	0	2	0	0	0.0%	0	3	0.0%	0.0%
4	大賀	5	6	6	0	12	0	1	100.0%	1	10	8.3%	10.0%
5	村屋	12	13	13	8	26	14	0	0.0%	14	33	53.8%	42.4%
6	稲古	12	12	12	11	24	18	4	18.2%	22	38	91.7%	57.9%
7	川袋	18	18	18	17	36	23	0	0.0%	23	28	63.9%	82.1%
8	大岩	14	15	15	9	30	19	3	13.6%	22	27	73.3%	81.5%
9	米山	5	5	5	0	10	0	0	0.0%	0	10	0.0%	0.0%
10	山中	8	8	8	1	16	8	0	0.0%	8	12	50.0%	66.7%
11	高沢入	10	10	10	6	20	9	1	10.0%	10	17	50.0%	58.8%
12	坪野	15	16	16	10	32	17	2	10.5%	19	32	59.4%	59.4%
13	尾神	11	11	11	6	22	6	0	0.0%	6	16	27.3%	37.5%
14	国田	31	31	31	29	62	55	1	1.8%	56	79	90.3%	70.9%
15	福平・長坂	18	18	18	17	36	22	0	0.0%	22	55	61.1%	40.0%
16	道之下	32	32	32	24	64	38	2	5.0%	40	80	62.5%	50.0%
17	入河沢	10	10	10	6	20	9	0	0.0%	9	28	45.0%	32.1%
18	東田中	31	33	33	26	66	40	2	4.8%	42	91	63.6%	46.2%
19	河沢	26	27	27	20	54	29	0	0.0%	29	90	53.7%	32.2%
20	天林寺	18	18	18	15	36	26	0	0.0%	26	51	72.2%	51.0%
21	川崎	14	15	15	13	30	21	1	4.5%	22	40	73.3%	55.0%
22	土尻	15	15	15	11	30	20	0	0.0%	20	48	66.7%	41.7%
23	泉谷	15	15	15	11	30	15	0	0.0%	15	39	50.0%	38.5%
24	吉井	7	7	7	7	14	13	0	0.0%	13	21	92.9%	61.9%
25	下小沢	14	14	14	11	28	15	1	6.3%	16	32	57.1%	50.0%
26	東寺	4	4	4	3	8	3	1	25.0%	4	6	50.0%	66.7%
27	平等寺	2	3	3	0	6	0	0	0.0%	0	8	0.0%	0.0%
28	伯母ヶ沢	6	6	6	6	12	9	0	0.0%	9	13	75.0%	69.2%
29	後生寺	6	6	6	4	12	4	0	0.0%	4	11	33.3%	36.4%
30	泉	18	18	18	14	36	24	0	0.0%	24	46	66.7%	52.2%
31	赤沢	29	29	29	24	58	40	4	9.1%	44	82	75.9%	53.7%
32	下中条	22	22	22	22	44	42	1	2.3%	43	62	97.7%	69.4%
33	代石	34	35	35	30	70	51	1	1.9%	52	95	74.3%	54.7%
34	小苗代	15	15	15	12	30	18	1	5.3%	19	40	63.3%	47.5%
35	東鳥越	10	10	10	1	20	9	0	0.0%	9	24	45.0%	37.5%
36	片田	26	26	26	24	52	41	1	2.4%	42	70	80.8%	60.0%
37	三ヶ字	17	17	17	7	34	11	0	0.0%	11	42	32.4%	26.2%
38	二ヶ字	19	19	19	19	38	34	0	0.0%	34	53	89.5%	64.2%
39	下町	36	36	36	28	72	49	0	0.0%	49	80	68.1%	61.3%
40	原之町	210	210	210	132	420	194	21	9.8%	215	506	51.2%	42.5%
41	大乘寺	31	31	31	27	62	38	1	2.6%	39	86	62.9%	45.3%
42	竹直	50	50	50	39	100	55	3	5.2%	58	151	58.0%	38.4%
43	長峰	131	131	131	71	262	123	11	8.2%	134	335	51.1%	40.0%
44	山方	29	29	29	24	58	37	5	11.9%	42	80	72.4%	52.5%
45	田尻	26	26	26	19	52	29	1	3.3%	30	68	57.7%	44.1%
46	六万部	18	18	18	17	36	31	0	0.0%	31	55	86.1%	56.4%
47	町田	25	25	25	18	50	28	0	0.0%	28	64	56.0%	43.8%
48	西野島	68	68	68	49	136	76	8	9.5%	84	207	61.8%	40.6%
49	長沢	14	14	14	7	28	11	4	26.7%	15	48	53.6%	31.3%
50	神田町	33	33	33	27	66	44	1	2.2%	45	101	68.2%	44.6%
51	梶	52	52	52	33	104	52	4	7.1%	56	140	53.8%	40.0%
他(未回答等)							1	9	90.0%	10			No.2石谷 市外居住者あり
合計		1,293	1,303	1,303	933	2,606	1,502	95	5.9%	1,597	3,391	61.3%	47.1%

令和5年6月12日

吉川区地域協議会
委員各位

吉川区総合事務所長

地域自治の推進に向けたヒアリング調査へのご協力について（お願い）

日頃から、地域自治の推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、市では、人口減少や少子高齢化の進行に伴い、地域の活力を維持することが求められる中、地域のことは地域で決めて、地域で実行する地域自治の仕組みの強化を目指して取り組んでいます。具体的には、地域自治の活動を活性化させるための予算の仕組み、地域の活動団体、総合事務所やまちづくりセンター、地域協議会、区域の各項目について、現状把握と課題の分析を通じ、「理想的な姿」を描くとともに、それらを実現するための制度設計を行うこととしています。（なお、現在市が取り組む地域自治推進プロジェクトの概要は添付資料をご覧ください。）

つきましては、地域における現状把握等のため、地域で活動されている団体等の皆様からご意見をお聞きしたいと考えており、ご多用のところ大変恐縮ではございますが、ヒアリング調査へのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 ヒアリング方法と日程

- ・別紙「調査票」にお答えいただき、期日までにご提出ください。
 - ・調査票提出期限：6月26日（月）
 - ・提出先：吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ 地域振興班（担当：平原）
- ※6/15の第2回吉川区地域協議会で、事務局が概要を説明します。

2 送付内容

- ・調査票
- ・人口に関するデータ（参考資料）
- ・地域自治推進プロジェクトの概要

【担当】

上越市総合政策部 吉川区総合事務所

総務・地域振興グループ 地域振興班（平原）

TEL：025-548-2311

E-mail：yoshikawa-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

調査票

(地域協議会委員用)

■地域の活動について

① 地域の団体の活動をさらに充実させるために、何が必要だと思いますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 意見あり
2 意見なし

回答	(1の場合、具体的に必要と考える内容)
----	---------------------

② 地域を活性化するための具体的なアイデアはありますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 あり
2 なし

回答	(1の場合、具体的なアイデアの内容と希望時期)
----	-------------------------

■地域協議会について

③ 地域協議会は地域の中でどのような役割を果たすべきだと思いますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 意見あり
2 意見なし

回答	(1の場合、具体的な内容)
----	---------------

④ 現在の地域協議会に関する問題点や課題と感じていることはありますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 あり
2 なし

回答	(1の場合、具体的な内容)
----	---------------

⑤ 地域協議会委員にはどのような人材の参画が必要だと思いますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 意見あり
2 意見なし

回答	(1の場合、具体的な内容)
----	---------------

調査票

(地域協議会委員用)

⑥ 地域の多様な意見を把握するためにどうすればよいと思いますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 意見あり
2 意見なし

回答	
----	--

■総合事務所・まちづくりセンターについて

⑦ 総合事務所等にどのような役割を期待していますか。

※総合事務所等: 総合事務所、まちづくりセンター

回答	
----	--

- 選択肢 1 意見あり
2 意見なし

回答	
----	--

⑧ 総合事務所等の問題点や足りない機能はありますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 意見あり
2 意見なし

回答	(1の場合、具体的な問題点と不足している機能)
----	-------------------------

⑨ 今の総合事務所等における地域との関わり方をどのように思いますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 良い
2 改善を要する
3 どちらともいえない

回答	(1の場合、具体的に良いところ)(2の場合、具体的に課題と感ずるところ)
----	--------------------------------------

■地域自治区の区域について

⑩ 地域のことは地域で考え、決め、実行する場合、どのような区域の範囲がふさわしいと思いますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 現在の区域の範囲
2 現在の区域以外の範囲

⑪ その理由を教えてください。

回答	(上記の具体的な理由、2の場合はふさわしいと思う区域の範囲)
----	--------------------------------

調査票

(地域協議会委員用)

■地域独自の予算について

⑫ 今後活用してみたいと思いますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 はい
2 いいえ
3 どちらともいえない、わからない

回答	(1の場合、活用したい理由)(2の場合、活用したくない理由)
----	--------------------------------

⑬ 制度や運用において改善点がありますか。

回答	
----	--

- 選択肢 1 あり
2 なし
3 どちらともいえない、わからない

回答	(1の場合、具体的に改善を希望する事項)
----	----------------------

■その他自由記載欄

回答	
----	--

地域自治推進プロジェクトの概要

・地域のことは地域で決めて、地域で実行する地域自治の仕組みの強化を目指す。

《現状に対する課題認識》

・「住民同士の支え合い」や「活気を生み出す」ような自治区単位での自主的な活動がなかなか広がらない
その要因 ⇒ 活動を企画・実行する人材の確保が困難
⇒ 地域自治区制度の下で、地域の課題を拾い上げ、地域や市に対して解決策の提案まで到達する事例が限定的

《課題解決の方向性》

・地域と市が一緒になって話し合い、市内各所の多様な資源をいかしながら地域の活力を高めていく取組を実現



《検討の観点》

・どうやって「地域のことを地域で実行できる取組」を生み出していくか
・どうやって「地域の人材」を取り込むか
・どうやって「地域のニーズ」を把握していくか

《検討の展開順序》

・現状のまま推移した場合の課題の深掘り
・合併後20年を迎えようとする今、20年後の将来を見据えた「理想的な姿」の考察
・実現するためのロードマップの策定

※現状の運用も含め、しっかりと時間をかけた議論・検討
※制度を運用していくことを見据えた丁寧な制度設計と合意形成

《検討事項・論点例》

・地域自治の活動を活性化する予算 ⇒ 【事業の検討・提案方法、評価方法】
・地域の活動団体 ⇒ 【公益的活動の充実】
・地域協議会 ⇒ 【役割の再整理】
・総合事務所、まちづくりセンター ⇒ 【地域との関わり方】
・区域 ⇒ 【設定の考え方の再整理】

《検討方法》

・総合事務所、まちづくりセンターを含む庁内での協議
・地域協議会や住民組織など活動団体へのヒアリングと協議
・他自治体の事例調査

《最終目標》

地域に住み続けることに誇りと愛着を持ち、市民生活の満足感の高揚や質の向上が図られる取組を生み出した状態

※スピード感の異なる検討課題に対しては、緊急性に応じて柔軟に対応